京城日報

二十二日夕刊

定價 一部金三錢 一ヶ月金六十五錢 郵税共 廣告料 發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話

○孫文逮捕中止となる

北京政府は孫逸仙氏を内亂罪として處刑す可く逮捕狀を發したるも北京検察廳検事の反對に依り逮捕は中止されたり(北京電報)

○蒙匪二百濟南に迫る

十九日蒙匪二百餘名江東方面より商人に扮して濟南に入り一擧同地を占領せんとせしも張師團長は情報に接して兵を出だし戒嚴令を布きたるを以て僅かに事なきを得たるが同地は尚ほ人心恟々なり(青島特電)

○駐支佛國公使後任 ポッペ氏と決定す

前塞耳維駐劄佛國公使ボッペ氏はコンテ氏の後任として駐支公使に任ぜらる、同氏は目下サロニカに在り(北京特電)

○コ將軍は軍法會議に

コルニロフ將軍は勞兵會の發議に依り戰線に於ける軍法會議に附せらる可し(露都電報)

○瑞典内閣總辭職か 反對黨の密電事件攻擊

瑞典内閣は密電事件に關し反對黨の猛烈なる攻擊を受け總辭職を見るに至らんとしつゝあり後繼内閣は協商國側に好意を有する分子にて組織さるべしと信ぜらる(倫敦特電)

○獨軍、佛戰線猛擊

巴里來電=獨軍のエーヌ、シャンパーニュ、ヴェルダン戰線に對する砲擊は既に二十四時間繼續せり而して益々猛烈の度を加へつゝあるを見れば敵は攻擊の意圖を有するものゝ如し(倫敦電報)

○知らぬと言はせぬ 瑞典の回答と米國

華盛頓來電=ルクスブルグ事件に關する瑞典の回答に對し米國政府は左の發表をなせり

獨逸の電報にして米國々務省の手を經て伯林に發受せられしものは米國々務省が電文内容を知悉することなくして送達せられたるものなし(倫敦電報)

○亞國上院斷交可決

亞爾然丁上院は殆ど滿場一致を以て獨逸と斷交すべしとの決議案を可決せり右は下院に回附したるが多方下院も通過すべしと信ぜらる(倫敦電報)

○加奈陀の徴兵準備

加奈陀政府は過般上下兩院を通過せる徴兵法施行準備に忙殺せられつゝあり第一回は十萬人を徴兵すべく召集に著手せらるべし(紐育電報)

○劉建藩獨立す

長沙よりの電報に據れば零陵鎭使劉建藩氏は獨立を宣言したり其の原因は督軍傅良佐氏に反對なるに在り(北京特電)

○臨時教育初會期

臨時教育會議は二十六日初會議を開會するに決せり(東京特電)

○駐外武官通過

伊太利大使館附武官陸軍歩兵少佐佃波安識、佛國大使館附武官砲兵大尉藤江惠輔兩氏は二十二日朝連絡船高麗丸にて内地より釜山著、午前十時三十分發列車にて長春へ直行せり(釜山特電)

○朝鮮紡織委員會 工場調査員報告

朝鮮紡織株式會社は二十一日午後四時内山下町の同會社創立事務所に於て創立委員を開き朝鮮の工場敷地を踏査して歸京せる派遣委員の報告を聽取し猶ほ會社の創立進捗に關して協議したり(京城特電)

○駐支英公使赴任

駐支英國公使ジョルダン氏は二十二日午前八時三十分東京驛發北京に向つて赴任したり(東京特電)

○佐々木長官密陽行

佐々木慶南道長官は密陽視察のため二十二日出張したり(晋州特電)

○高義敬子通過

李王世子殿下附李王職事務官子爵高義敬氏は廿一日午後七時著列車にて來釜同夜出港連絡船新羅丸にて東上せり(釜山特電)

◉露國事變眞相

露國道次の事變に就ては從來の報道區々にして其眞相を捕捉するに苦しむの有樣なりしが今或る筋に達したる情報を綜合するに稍其の眞相に近しと信じ得べきものあり之に據ればコルニロフ將軍もケレンスキー將軍と共に其熱誠なる愛國者たるに於て軒輊なく國家の危殆を救濟するに於ても第一に執るべきの途は敵の攻勢を阻止するに在り之を實行するには先づ軍紀振粛の急要ありと云ふに於て兩者の意見一致し居り唯之が此の目的を達するが爲には如何なる手段を講ずべきかに就ても豫め打合せする處ありて目下露國大本營所在地たるモギレフに駐在するコ將軍と會見すべくケレンスキー首相より出向くこととなり居りしを以てケレンスキー氏が將に出發せんとしたるに偶々勞兵會其他に關する周圍の事情は竟に出發を中止するの餘儀なきに至りたるものにしてケ首相は其意思に非ざる出發中止を敢てするに至りしのみならず剩さへコ將軍に對し叛逆者の汚名を負はしむることゝなりしが一方コ將軍も露都を襲擊すべく露都を距る二十哩の近きカチナ迄進擊せりと傳へられたるも其實は然らずしてコ將軍は露都より二百哩を距る大本營所在地モギレフにありて一歩も外に出でざりしなりと(東京特電)

◉總督茶菓饗應

長谷川總督は二十二日午後三時より經學院大提學金允植子爵以下各講士同院職員一同を官邸に招待茶菓の饗應を爲せり總督府側よりは宇佐美長官以下釋奠列席者一同參列したり

◉火田移民處理 全南成功の狀況

全羅南道に於て實行せし火田移民の方法は結果良好にして他地方の參考に資す可き處尠からざるべきを以て左に其の狀況を摘録す可し、同道に於ては林野區分調査の結果要存置豫定林野と決定せる莞島國有林内に火田民百十七戸ありたるを以て之を他の適當なる個處に移轉せしむる必要を認め區分調査の際豫め移轉地として比較的傾斜緩き林野約百廿町歩を其

▲移轉地に撰定し置きたるに依り之に移轉せしむることゝし移轉民に對しては約五圓を補給することゝ定め大正五年二月の頃より之が實行に著手し先づ移轉地の實行を行ひ各戸の開墾區域を設けて境界を明にし捕鐵を以て之か移轉を定めたり而して移轉料の如きも移轉地の開墾を爲さゞる者には之を支給せざることとし開墾したるものには何時にても開墾面積に對し一町歩約五圓の割合を以て之を支給し得る便法を設け大に開墾の速進を計ると共に一方彼等の定住を奬勵せる結果八十九戸は

▲移轉地に家屋を新築し且つ殆ど其の全面積の開墾を了し本年作物の播種を爲し得るに至れるより火田民等は今に及び之れを歡び居れるもの如し、而して移轉地に定著せざりしものは二十八戸にして其の内十戸は他の部落に移り家を構へて相當の生活を爲し八戸は以前居住せる部落に歸郷せるものにして全然行衛不明となりしは十戸に過ぎざりし由なり、斯の如く同道が先づ大體に於て初期の目的を達し得たるは主として彼等に火田民移住の趣旨を徹底せしたるたると移轉地の開墾面積に應じ移轉料を漸次給與して之れを勸奬せる結果に外ならずといふ

□總督釋奠參拜 祭文供獻

二十二日は文廟秋期釋奠當日なるより長谷川總督は武官、副官、秘書官、通譯官等を隨へ宇佐美内務部長官、小原農商工部長官、關屋學務局長等帶同同日午前九時三十分之に臨場禮拜の上金大提學をして左の祭文を誦せしめたり

祭文

維れ大正六年九月二十二日朝鮮總督元帥陸軍大將正二位勳一等功一級伯爵長谷川好道謹みて經學院大提學正四位勳一等子爵金允植をして大聖孔廟に昭告せしむ

惟るに大成至聖萬世に師道たる、茲に上丁に値ひ潔誠祭を獻す、謹みて牲幣醴齊粢盛、庶品を具へて式て明薦を陳ぬ

尚くは饗けよ

◉四鄭線一部の開業近し 吉長鐵道は滿鐵の經營に移らん

滿鐵理事長 國澤新兵衛氏談

廿一日夜入京せる國澤滿鐵理事長の車中談に曰く

▲小刻みの巡視 東京滯在が色々の都合上十日餘り永延いたから今度は京元線や京義平南線の巡視は出來ない事となつた、何しろ大連の本社に要務が山積し、頻々余の歸社を促して來るからである、身體はお見かけの如く小さいのが一つ、然し用は無限に殖へて來るため、鮮鐵の一巡も小刻みに行る外はない、其內又參ります

▲吉長線借款契約 吉長鐵道借款契約の交渉は龍居理事が八月末岩永鐵道院秘書と北京に行つて支那當局との間に進めてゐる、然し其の根本の協定乃ち支那側から同鐵道に出資してゐる四百數十萬圓の金を滿鐵より支那側に貸し其の條件として吉長線の經營を滿鐵に引受くると云ふ事は支那當局との間に圓滿に結了した、目下其の根本の協約に附帶する細目の案件を折衝してゐる。十月に入つたら大抵見當がつかう然し支那對手の仕事は餘程氣永く掛らねば焦慮つても旨く行かないそれは兎に角吉長線の經營を滿鐵の手でやるやうになるのは遠い事でなからう

▲撫順炭價引上 滿鐵の撫順炭も主として大冷な滿蒙に供給するのだし、又滿鐵の各種事業も創業時代のものが多く、其の基礎は概して大盤石と云へぬのだから、炭價引上げの如き及ぶ限り之れを控へたいのだけれど、九州炭や開平炭などの市價が非常の勢ひで昂騰するため、それに動かされそれに附隨して最近若干の値上を行ふたのは止むを得ぬ、然も値段は上つても需要は激進又激進で、會社は供給不足に困つてゐる朝鮮の需要者にも不便の感を與へてある事と思ふ然し十月になれば大山坑も採炭が可能る筈だし、貨車の配給も極力迅速にし可成其途炭を遺憾なきに庶幾からしめたいと思つてる

▲四鄭線一部全通 四平街鄭家屯間の鐵道ですが、建設資金は御承知の如く正金銀行より支那に貸附け、滿鐵は支那側の希望により社員多數を先方に傭聘さしてゐるが、十月中旬になると四平街から八連城まで二十餘哩だけ開通する樣だ其全通は來年の夏でレールなどの材料は種々滿鐵等も好意を運んで夙に買込んで終つてゐるから今日の値段より見れば非常に安かつた此鐵道は滿鐵の四平街驛から出發して蒙古平野を貫き沿線多く坦々たる平野であるため其の建設は割合に樂らしいが然し枕木とかセメントとかバラスとか云ふものは多く遠方より運ばねばならぬ不利はある

▲朝鮮雜俎 過日朝鮮穀類貿易商大會から、各驛に野積み保管場を又主要驛に倉庫の増設新設を申請して見れたが調査の上事實必要とあれば可成御希望に副ひたい考へである。普通急行列車の奉天釜山間直通も予の東上中十一月一日から實行する事に極つた、唯朝鮮側の一二三等列車を動かすのは當分滿洲は安奉線ばかりとなる譯だが、之れと滿鐵で新造中の客車が出來れば賃金を改正し全線一律にして終ふ、白川組の受負工事投出し問題は困つたものだ目下折角善後策を講じてゐる、鮮鐵の明年新計畫は多少興り知られでもないが、まだ語り得る時期に達してゐない

◉國澤理事長出發

二十一日夜入京せる滿鐵理事長國澤工學博士は二十二日朝總督府に出頭入見鐵道局長、和田鐵道局監理課長、新田工務課長と會見諸般の打合せをなし午後は龍山京城管理局に至り横井局長並に各課長等より報告を聽取し未決了の事務に對して決裁を與へしが午後九時四十分安東行急行列車にて大連に向ふべし

□烏山往復記

上田ドクトル珍著　別府生

□二十一日午後四時半南大門驛發列車にて烏山に南下、即夜國澤博士を迎へて歸京致し候

□南行の同じ車中に京管の横井局長、伊藤工務課長等あり。敵は獻酬を得て車中の寂寥を免れ候、然るに小生等の便乘せる二三等合造車は、何でも二十數年前、京仁鐵道創設時代に造つた車の遺物らしく、其の二等車の腰掛の脊もたせは構造より見るとき正に前後に動くべき筈なるも、どうした譯か釘付以上殆んどセメント堅めの如くギクリとも致さず候

□然も其の不動狀態が、二個の腰掛けを相對せしめし儘ならば、甚だ可也、不幸にして一個々々に其の腰掛けの脊もたせは並列して動かざるため、ゆる〳〵憩ふの腰かけに足も延ばせぬと云ふ譯に候

□横井局長も伊藤氏も『こんな譯ではない筈だが』と云ふ面付にて切りに其の左右動を試みられしも結局徒勞と相成り候『コイツは何とかせじや……』とは横井局長の口吻、定めし遠からず、此腰掛脊もたせの不動狀態は脱せしめらるゝ事と存じ申し候

□秋晴申分なき日、沿線の黄色せる稲は強き日射を受け快く眺められ候、尚ほ此の天氣の連續せん事を半島米作のため祈つて止まざる所に候、安養車輛基地附近には栗樹多し、其の實を取りつゝある鮮人も可なり見受かけ候

□烏山より理事長の特別列車に便乘の上田秘書役より其著『生殖器崇拜教の研究』に關する話し、並に近く上梓せんとする珍書に付色々承はり候

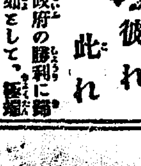
□『生殖器崇拜教の研究』は上田氏が私費にて出版し、知己の間に配附せし書也、而して此種の研究を學術的に系統的に致せしは上田氏を以て嚆矢とする由に候

□此の書の内容は書名に塗く、唯だ記者の一讀せし所では思つたより六ケ敷き本也、大意は曾て『ジャパンクロニクル』に掲載せしが、近頃又お札博士として有名なドルドル、スタールが全譯を試ろみ居る由、何れ米國の出版界に現はれるだらうとの事に候

□本書の執筆に付上田氏の意見の一端を述ぶれば『生殖器崇拜の如き事は全く日本の專賣物みた樣、白人中に云ふ者あり、又書物に書いたものあり、然るに其の本家は歐洲及び印度方面にて、日本は其の御流れを受けしに過ぎず、其の事實を日本のために記述せしのみ』と

○上田氏が古今東西の新說古說を、其の頭に無限に包藏せるは、蓋し驚ろくべきものあるやうに候

彼れ此れ



○露國内亂が、假政府の勝利に歸するや、勞兵會は突如として、極端なる社會主義を主張す。此の野心ありてこそ、彼等は其の機を、待ち構へつゝ、假政府を擁護し來りたる也。敢て怪むに足らず、驚くに足ざる也。

○危險なる共產主義が、氾濫たる露國をして、更らに紛糾せしむるは火を睹るよりも瞭也。歐洲戰亂は、其の終熄の日あるべきも、共產主義の將來は、恐るべき流血と、國富の消盡を見ずんば、歇まざるべし。識者は今に於て、之に對するの策を、研究せざるべからず。可恐哉。

○一時仰々しく傳へられし露國の娘子軍も、愈々其の正體の現はれ來るに於て、聊か拍腹の感無き能はざる也。彼等の一部には、世間に傳へられたるが如く、相當良家の婦女あるも、他の多くは、悉く下婢に非ずんば、子守也。彼等の茲に到りし原因は、"革命後同盟罷業の結果"何人も彼等を雇傭する者なく、遂に糊口に窮し、此の樣手古なる娘子軍に投じたるもの也と。勿笑、却て之等女丈夫ならば、戰線に於ける活動も、鼻唄ものなるかも知れず。

◉古谷代議士發期

古谷代議士は目下天眞樓に在宿中なるが二十三日午前九時十分南大門驛北行列車に搭乘平壤鎭南浦方面に向ふ可し

◉中野警務官青島行

東上中の警務總監部保安課長中野有光氏は二十一日歸任せるが兩三日中急遽青島に赴く事となりたり

◉楠野府尹視察

楠野仁川府尹、堀内庶務主任は廿二日昌川郡共同墓地を視察したり(仁川)

◉辭令

二十二日附を以て左の通り辭令ありたり

陸軍中尉從七位勳六等功九級 茅野正大

同 從七位 酒井周吉

同 增岡寶七

任朝鮮總督府警視(各道)

◉白川組問題解決

白川組の大田沃川間改良工事放棄の善後策に就き方針一定のため入京中の國澤滿鐵理事長は二十二日午前八時より稻垣京管工務課長を朝鮮ホテルに招致し凝議する所ありしが多分白川組を解約し更に新に入札に附する事とならん模樣なり

◉古谷代議士招宴

滯京中なる古谷代議士招待會は二十一日午後六時半より朝鮮ホテルに於て開會渡邊法院長、關屋、岡本、荻田、入見各局長、久水、島田、矢野、久芳、不破各課長、深見判事、金谷府尹、藤波通譯官、末松、武藤、黒崎各事務官、大田鮮銀理事、商野三井支店長、吉田朝郵專務、清水東拓參事、遠山、津田、齋藤、吉田等民間有志數十名出席し、上渡邊院長の挨拶に次ぎ古谷氏は答辭を兼ねて一場の演說(朝刊掲載)を試み主客乾杯あり歡談を盡し同九時半散會す

◉石鹸會社許可

製造工場は釜山に設置

豫て其の筋に對し設立許可の申請中なりし株式會社スマート商會は十九日附を以て總督府より許可の指令ありたり、同商會は釜山在住桑島長次、豐原德次郎、富原研二、平野宗三郎、戶所他吉、山上信行、山本光太郎七氏の發起にして從來組合的組織に依り主として石鹸類を製造販賣し居たるが事業の發展に伴ひ規模を擴張す可く新に株式組織の商會を設立せるものにして會社の目的は石鹸及び化粧品製油の製造販賣並に之に附隨する事業の經營にて資本金を五萬圓とし第一期に四分一を拂ひ込みて釜山に工場を設置す可く其の株は大半發企人間に於て之を引き受け一般よりの募集は極めて少額なりと

人事消息

▲林田虎雄氏(鑛業家) 二十一日夜入京[illegible]館へ

▲石野友一郎氏(神戶新聞支社員) 二十二日朝入京同上

▲服部暢氏(奉天新聞社長) 廿二日夜入京の筈

▲高武公勢氏(總督府事務官) 二十二日附忠北江原兩道管内へ出張を命ぜらる

▲齋藤瑞穗師(臨濟宗妙心寺派布教監督) 朝鮮佛教師見習の爲め安東縣に滯錫中の處二十日朝龍山へ

▲安藤二郎氏(南滿洲製藥株式會社員) 廿一日夜奉天へ(釜山)

▲中村辰九郎氏([illegible]) 同上[illegible]へ(釜山)

▲野口多内氏(太興會社長) 同上奉天へ(釜山)

●古樂の音 靜かに流れて

莊嚴を極めし經學院ノ秋期釋典 長谷川總督以下官民多數の參列

廿二日午前八時より經學院大成殿に於て秋期釋奠執行せられたり大提學金允植子爵副提學李容稙子爵朴齊斌男爵以下司成直員、執事を始め京城外十三道の講士等明の

◇古式に依る祭服を著し其の位に著きやがて樂成り燎火各處に燃わて典儀の準備整へば長谷川總督は參屆武官及び副官通譯官を隨へて其の位置に就き李完用伯宇佐美小原各長官久水荻田課長其他朝鮮貴族等參列午前八時三十分樂廻を擧ぐるを見て

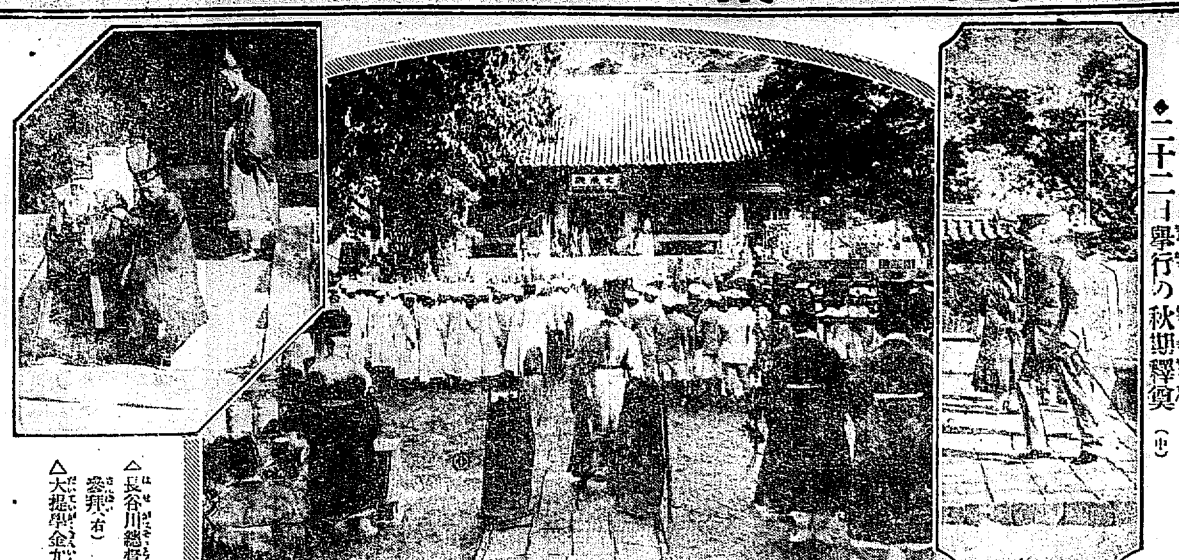
◆工、柷を皷すれば軒架に先つ凝安の樂を作し舞人籥と旌とを執つて烈文の舞を爲す清明なる秋日大銀杏の梢を漏れて古雅なる舞人を照らし淡々たる古樂、靜かに流れ人をして崇敬の感に堪へざらしむ、樂三度成る此の間獻官以下四拜し廟學者は脫帽敬禮を爲す此の時登歌に於て明安の樂起り烈文の舞を作す、初獻官大提學金允植子爵は執事に助けられ石段を登り孔子神位、配位神位に獻爵拜跪して再び助けられて堂を下る高齡八十二歲

◇白髯美はしく清癯鶴の如く壓階して位に復す此の間樂成り又、樂止む鼓に於て黑冠、籥、旄を執る文舞の人退き、赤冠して干戚を執る武舞の者進む軒下に於て舒安の樂成る次で亞獻官、終獻官、分獻官、順次に進み孔子神位、配位神位に享位の神位前に跪坐して獻爵奠香して退けば

◆大提官再び殿に登り飲福位に詣りて跪坐すれば大祝爵を取つて授け又た俎肉を授く獻官受けて之れを執事に授けて退く總督以下文武高官順次添香して終つて祭官以下講士四拜し登歌撰安の樂の內に籩豆を徹す、軒架、凝安の樂を作す獻官以下一同四拜し樂止み茲に

◇式を終り總督以下退出、獻官望燎位に立つ此時登歌、軒架に交々樂作りては止む望儀を終り明倫堂に於て李容稙副提學其他の講義ありたり

◆二十二日擧行の秋期釋奠(中)



△長谷川總督の參拜(右)
△大提學金允植子(左)

●早稻田大學紛擾解決 無事授業開始

澁澤榮一男、中野武營、豐川良平、森村市左右衛門四氏は二十一日早稻田大學後任幹部詮衡委員の交涉により同校維持員たることを承諾したるが是れにより紛糾せる同校の內紛も解決の緒に著きたるものと認めらる尚ほ同校は二十二日より無事授業を開始したり(東京特電)

●開けて行く間島 (二)

醫務及び衛生狀況を視察して

朝鮮人の敎育—日支國語學校—間島は鮮人の樂園 總督府醫院長 芳賀榮次郎氏談

支那側が我が病院の向を張つて病院を設けた事は前に述べた通りであるが單に病院ばかりでなく敎育に於ても其の通りである

◆日本人の 經營して居る龍井村普通學校は朝鮮總督府の普通學校令に準じたもので校舍は煉瓦二階建の堂々たるものである目下生徒は三百名ばかり居て我が國語を以て我國體及び其他の學科を敎授して居るが支那側でも又朝鮮人敎育の爲めに小學校を建て支那語を以て支那の國體の尊むべき事朝鮮は

◆古來支那 の屬國である事を敎へて居る、此の他に支那人の經營に係り支那語を以て敎へ居る書堂もあり日本人が日本語を以て敎へて居る書堂もあり、東間島に居る朝鮮人は日支兩國から優遇されて居る譯であるが龍井村附近は日本總領事館あり內地人の居住者朝鮮人の居住者多く支那人の勢力が

◇薄弱な處 から朝鮮人は支那人よりも非常に威張つて居るが局子街は支那人多く支那の道臺衙門の所在地なるを以て支那人の勢力旺んにして朝鮮人は何れも支那語を以て支那人に敎育され支那人の凌辱に甘んじて居る間島に居る朝鮮人は

◆多く農業 に從事して支那人地主の下に小作人として働いて居るが中には地所を所有して居る者も尠くない朝鮮人が支那に歸化すると支那人は支那人として居るが日本官憲は矢張り日本人民として保護を加へ歸化朝鮮人が支那人に凌辱されて虐待されるやうな場合には傍觀して居らぬやうな例になつて居る

◆間島の地 は多く朝鮮人の手に由つて開拓せられ龍井村に至るまでの線は何れも水田になつて稻がよく稔つて居る。支那人は元來水田の仕事には全く不得手である故に朝鮮人の手を待たなければ水田の耕作は能きぬ事になつて居る、朝鮮人の住む處は何れも山林を荒廢し青山忽ち禿山に化して終ふこれは朝鮮人に

◆植林思想 が乏しいからである、支那人は木を伐つても木を植へる事を知つて居るが、朝鮮人は木を植へる事を知つて居つても其の勞を惜んで植樹をしない其の上氣候が寒いから片端から木を伐倒して燃料に當て根まで掘り取つて燃して終ふと云ふ有樣だから山々の廢に歸する事は當然である支那人は燃料として

◆高粱稈を 用ひるから此の點だけでも朝鮮人程に山林を荒らさない事は明かである、支那官憲は植林などに就いては一向無頓著であるから、朝鮮人はそれを好い事にして居るらしい夫にしても朝鮮人に取つては間島は無二の樂天地である土地は安し地味は肥わて居るし生活費は京城あたりに比すると四分の一にも足らぬ程である

●娼妓五名窓から眞逆樣

二十一日靜岡縣安部郡大里村避病院に入院中の靜岡遊廓の娼妓五名徒然の餘り惡巫山戲をなして樓上の窓より眞逆樣に墜落し重傷者一名を出せるが生命危篤なりと(大阪特電)

●天眞丸離洲す

二十日全南珍島沖にて坐洲したる對馬運輸株式會社の所有汽船天眞丸は廿日午後一時自力にて無事離洲せり

●粗惡な化粧料

頃日來よりセプランス病院の製造と稱し粗惡なる化粧料を持ち廻り効果無き時は還金を出すべしと不當の代金を騙取し歩く者ある事昨今に至り無効還約金請求又は種々難詰の書面到達するによつて發見せるが同病院にては全く何等の關係なきもの丶由

●泥棒俥夫

熊本縣宇土郡[illegible]村生れの安藤儀七(三七)は京城にて俥夫營業中去十五日午前十一時半頃南大門通五丁目笑福旅館より朝鮮ホテルに客を乘せ行き給仕部屋にて淺野某所有のセルの單衣一枚外一點(二十二圓)を窃取したる爲め本町署に檢擧されたり

●書籍代を橫領

廣島縣山縣郡八重村京城蓬萊町一丁目紀明舘止宿增田春三(三〇)は東京廣文社と稱する出版社の書籍販賣を歩合にて請負ひ本年三月より八月末迄に晉州大田地方にて賣却したる書籍代七十六圓餘を橫領消費したる爲雇主に告訴され春三は本町署にて取調べの上檢事局へ送らる

●名物 山東梨

移出二十萬圓 僅に三箇月間の!

何んと云つても山東省の名物は梨である、此頃芝罘、女姑口、沙子口邊りから積み出される梨は實に驚くべきものである「沖の暗いに白帆が見ゆる……」あれは紀の國の蜜柑船だが山東の梨船は夫れ以上と

▽夫れ以上と 云つてもよい、此の梨は主として青島の奥の李村附近で出來るので、ザッと二千四百畝、日本の地積で二百二十餘町歩ばかりの畠がある、毎年九月前後から十一月にかけて僅か三箇月以內に管外に移出する梨は一千萬斤を越ゆる、假に見積つて二十萬圓に上るといふに至つては梨も却々馬鹿にはならぬ

▽取引先は 江蘇省の興化、海州、臺灣邊りから上海、關東州、安東縣に迄も及び青島からも積み出されるが江蘇及び山東省の各港灣から帆船に貨物を積載して來て李村の梨問屋に賣却するか若しくば販賣を委託して其の代荷として梨を積んで歸るもの尠くない、夫れで梨の

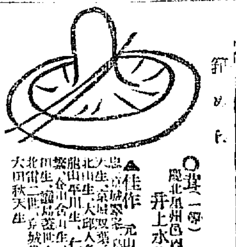
▽成熟期が 來ると問屋では販路を求める爲め各方面に店員を出張させ、其の年の取引を豫約する、其の方法は現地梨畠の出來業によるものと、成熟期に搬出して時價に依るものとの二通りがある、梨は揩梨製の粗籠に詰め込んで賣出すので一籠五六斤から七八十斤を普通とするが

▽近い處へ はバラ積みにして送る滄口には現在十七八軒の梨問屋があるが本年は是からドシドシ積出す豫定で市況も隨分引立つて居る模樣である(青島)

讀者文藝

(一等に五十錢[illegible])

○笠(一等) 咸北鏡城郡 井上水哉生



△佳作 [illegible]

△次回題 上圖の通り

●米國太平洋沿岸に於ける造船業 勞働者の大同盟罷業

米國太平洋沿岸各地に於ける造船業は勞働者の大同盟罷工のため非常なる影響を被り北部地方にては目下大半中止の狀態にあり右は米國政府註文の造船工事に支障を生ずること大なるを以て船舶管理局は是が停調に苦心中なるより造船業は是に依賴して其の成行に任せ居るもの丶如く觀測せらる、ポートランドにては約一千五百名の木造船從業者が本月十五日より勞働組合に屬せざるものを雇聘せざることを要求して罷業し十一箇所の造船所は爲に兩來休業中なり(桑港電報)

●機關銃で木彈の亂射

多數の死傷者を出す—演習の危險

富士裾野に於ける第一師團演習に於て去る十九日午後北軍の吶喊に對し南軍は機關銃に木彈を裝塡し亂射せる爲め多數の死傷者を出せり(東京電報)

●十五歲の少年兵募集

▼獨逸軍兵員の補充に窮す

獨軍は最近死傷者多數續出せる爲め之が補充の目的を以てミユンヘン及ケルンに於て十五歲の少年に對し軍隊編入勸誘の廣告を貼出せり(路透電報)

●奉天に保稅倉庫

[illegible]び滿鐵部內に於ても之れが實現を希望するに至り已に各種の調査に著手したるを以て容易に實現を期し難かる可しと雖も近く具體的の問題となりて[illegible]

濱田久吾、南襄州、同村昌、小田いの、勝部菊太郎、中澤宥又典、秋吉亥郎、畑田林三、磯部みな子、同たみ、片野とも[illegible]

文太郎、長崎僧護、熊山民一、李承國、吉田十太郎、近藤正明、今本とみ、同しづゑ、石原清一平[illegible]

文藝課題募集規定

課題募集規程 ▲川柳は[illegible]

天氣 晴れ後曇り

商況

公債直取引 / 深川在米特電 / 東京期米特電 / 大阪株式 / 大阪三品特電 / 大阪期米特電 / 下關期米特電 [數字 illegible]

雜報

●綿糸布持合 銀塊五十四片米棉三圓四十五錢高 綿布叉龍レー八圓九十五錢九龍九圓五錢鷲綾九圓十五錢 [illegible]

●緊騰後の正米 七十丁安値より本月初めより約二百丁近く緊騰 今夏の高値を凌ぎ附行既に相當の買 [illegible]

●漸く落付き氣味を呈す 南鮮方面も此數日に至り百丁乃至百三四十丁方相場暴騰 成行に聽じ弗々手放 場も先づ此邊一段落 [illegible]

●炭價無穴井 九州炭値は愈々奔騰して底止する處を知らず 平均二十七八圓處 市中貯炭は現在二千五六百噸 貯炭餘力天井知らず [illegible]

●關東製鹽初輸入 [illegible]

●硫安不勢 二百五十圓見 年を逐ふ不勢の中に [illegible]

●滿山大豆走り 南鮮大豆暴落 相場立たず作柄普通處 [illegible]

●精肉次第高 最高値五六圓下 生牛買出困難 [illegible]

仁川期米

▲二十二日前場(小鈍し) 六十六錢と三錢高に寄付先十七圓六十錢 一庫前寄二十圓七十錢大阪天候晴天 前寄二十一圓二十五錢と昨止十七錢 安の入電に兵 [illegible]

●保合小鈍し 期近の赴を異にせる先限は大阪の下放れに氣勢頓挫 [illegible]

市場雜聞 [illegible]

京城正米

●姥寸徐々引締む 安値は望み難し 上伸しボスの四十八圓迄 [illegible]

南大門の麵米 [illegible]

釜山穀物(廿一日) [illegible]

生魚市場 [illegible]

▲彼岸天井か 二十日の最高値四十五錢昨の四十二錢は將に彼岸天井 [illegible]

▲珍奇の現象 三期同一値段 [illegible]

▲期近强硬 [illegible]

▲未曾有 [illegible]

▲有力者の本尊 逐に賀田筋 [illegible]

▲又復保合乎 師 有名なる兩建式の相場 [illegible]

▲確實なる共買說 建玉は中限三萬石 先限三萬餘石との說 [illegible]

仁川米豆取引所 廿二日の十一月限 [illegible]

仁川米豆取引所 仲買店 大五 店主 猪飼吹太郎 電話 [illegible]

…に一部論者の間に唱道せられたる處なるが滿鮮鐵道統一の結果は機運大に進展せるを以て目下某天有志攻…輸入さるゝ總額の百分の三に過ぎざる狀態にて該計畫は時期尚早の感あるも斯かる問題は幾多の曲折を要す

●連絡船上陸客　…日午前八時五十分釜山入港新羅丸二等客一等十名…三等(七十六名)

秋色を探ねて何處へ
二日間の休日を如何に利用するか

『暑いも寒いも彼岸まで』といふその彼岸の中日と日曜が續いて二十三二十四の二日間は公休とあつて勤め人の多くは事務室から解放される、さてこの二日間を有意義に暮すのはいかにしたものだらうか

■纏まる人は汽車を　利用して鐵道沿線の　陳中と相談の容易に

秋色を探るもよからう、先づ温泉場の秋に落ついた氣分にならうと試むるならば廣梁灣の鹽田見物かたがたの龍岡、鴨綠江の筏節を聽きながらの五龍背南の方では先づ手近いところで天安から這入る温陽、大田の誇りとしてゐる儒城、それに古く開けて設備萬端よく行き届いてゐるとの稱ある東萊温泉から近頃めきめきよくなつた海雲臺の各温泉は鐵道を降りて最も近い所

■翌る朝は温泉の秋　何れも夜京城を立てば　翌朝の新らしい空氣の

中に浸る事が出來る新羅の舊都慶州を探らんとならば前晩に京城を立てば翌朝の二時過ぎに大邱へ着いて黎明慶州に向ふ自動車がある、平壤の牡丹臺は未だ紅葉の風情には乏しいが紺碧の空を映す淸江の水に朱欄丹樓の倒映する美しさは水郷の秋の情趣がある歸りのお土産には近頃人氣者の正直正銘の平壤栗など恰好なものであるまいか、家族的の遊びとして若し銃獵に趣味を有つ人ならば女子供は牡丹台見物に

■往復の行を共に　已れは附近に出獵して　するのも面白いと思ふ

獵と言へばこの前の日曜に雜井、汗浦に出掛けた天狗連の話しによるとこの邊から南川平壤鎭南浦方面にかけて雉の棲息は夥しいものだといふ二日がゝりで出獵する熱心家は少なくあるまい、金剛山の奇勝はこれより愈々その魅偉を誇らんとしつゝある、未だ時季早く滿山紅葉とは言はれないが、南を受けた一部の山は已でに淡黄色を現はして來たといふ、深潭急流を彩る秋の水と相俟つて頗る觀るべきものがあらう

■その日の内に金剛　京元線の平康から行けば　山中の人となる事が

能きる、京元線と言へば大陸的の豪快な秋の風趣を見せるものは江原道の高原であらう、四顧汪々視界盡くるところなき大曠野に落ちゆく釣瓶落しの秋の陽を望みながら牧童の歸路を急ぐなどの雄大な實景は鐵原、平康以北に於いてよく觀るところである、さて又松茸狩では道の遠きを厭はぬならば何處よりも先づ釋王寺を推す、雪峯山麓亭なとして

■産する松茸は可　改り合ふ松林の中に　なり多いものである

前夜京城を立つて臨溪驛に一泊し翌朝臨溪發の一番で行けばその日の終列車で京城に夜歸る事も出來る、次ぎに京城附近では今は茸狩りの好時節、猫も杓子も茸狩りと出掛け殊に商賣にしてゐる朝鮮人が終日漁り歩くので少なくはなつてゐるがそれでも獎忠壇の奥深く入ると南山は京城神社の上の方に行けばまだ却々あるといふ、獲物の多寡は別として

■最も家族的のもの　秋の遊びとしては　であらうその外郊外

の京城植物園や植木屋には秋の花を始めとして秋の草花が妍を競ふて居るなるべくその他この好機會を種々の新らしい計畫を立てゝみれ人と共に大に遊ぶ事をしようではないか

●又も通路檢税施行

京城府税務課にては本月中旬十二日より十七日の間に於て四日間諸車輛に對し通路檢税を實行し府條例違反四百九十七件を擧げたる事は既報の通りなるが府當局は倘諸車輛所有者にして屆出なきもの又は屆出あるも檢印の押捺を受けざるもの等多數ある見込にて二十三日の日曜日を期し税務課吏員の全部を擧げて大々的通路檢税を施行すべし因に此種檢税は今後時々隨所に之を施行すべき方針なるが元來檢税の目的たるや一般刑罰問題の如く處罰を目的とするに非ず單に課税物件を擧げて税金逋脫者を皆無ならしめとするに在るものなれば荷積車人力車荷馬車自轉車等の所有者にして未だ屆出なきもの又は單に屆出あるも府條例に據る檢印の捺押を受けざるものは此際至急屆出又は檢印の捺押を受くる方得策なるべし

◆松茸ねずみ茸　京城神社上の山で深山とれます

十段採用
―廣告依頼者に告ぐ―

本社は新聞界昨今の趨勢に鑑み本紙從來の一頁九段制を十段制に改め愈々來る二十五日發行夕刊より實施する事に致候即ち現在の一行十六字詰を十五字詰(一段の行數は現在の儘振假名無し百五行振假名附六十五行)に變更其結果一頁に六百三十字八頁總計五千四十字を增加する事と相成り外形内容共に一段の刷新を見る事と確信罷在候就ては廣告原稿及び插用木版、鉛版等は從來の儘にては支障を生ずる事有之べく候間十段制實施後の廣告原稿は何れも其お思召にて御手配被成下度猶ほ廣告料金單價は現在の儘に有之候間左樣御承知被下度爲念申添置候也

九月廿一日

合資會社 京城日報社

●廿三日の清潔法　二十三日施行の市内大掃除は三坂通の一部(古市町より越ゆる坂路を一直線に引きたる線より北方全部)青葉町二丁目、京町、山手町、蓮池洞の一部(二十一日施行せざる殘全部)漢江通六番地八番地、二村洞東部なり

●三河煙火會　愛知縣名物の三河煙火會は二十二日二十四日の二日間(雨天順延)黄金町訓鍊院に開會種々樣々なる仕掛煙火を觀覽に供すべしといふ

●聖書の講義　每土曜日午後八時より西小門内エフ、エッチ、スミス氏にて英語研究せんとする有志者に對して聖書の講義をなし懇切に教授し居れるが何人にても來聽を歡迎する由

渚の砂

■欺まして情死　愛知縣海邊郡美和村佐藤利一(二六)は名古屋市神樂町一丁目に店員奉公中中區旭遊廓東角町の和合樓娼妓川村つる(二二)の許に通ひ詰め十六日夜神樂から授かつた藥で心變りを試す神藥がある之れを二人共飲んで見やうと迫つた末己れが先に飲んで女にも飲ませ利一は翌日死亡したがつるは一命をとりとめた

■支那で擒禁　岡山市二日市町彫刻業森貫一(二六)は神戸で支那人張某から月給六十圓で雇はれ香港に渡航した際僞造紙幣の販賣方を取引せよと脅迫され夫れに應じなかつたさて長い間一室に擒禁された

■古井戸で三人　愛媛縣伊豫郡砥部村三好力太郎の裏に古井戸があり其の中に鷄が一尾死んで浮むで居るのを取りに這入つた郵便配達人武田德(一九)と同人を救ひに這入つた柑田常吉(五四)吉岡滿市(二五)の三名は何れも瓦斯に中毒して絶命した

■恐ろしい遊客　下關市田宮町金田富藏(二六)は唐戸町料理屋平野たき方で飲食し其の代金は自宅で支拂ふとて附馬として來た仲居の武田ひでを山道に誘致して絞殺しかけた

■妻を罵られて　熊本縣鹿本郡田原村生れの友田瀧平(四五)は山口縣厚狹郡須惠村の本山炭坑で坑夫稼ぎをやつてゐる内仲間の中村伊三郎(三〇)から汝の妻は佐藤藤ひだと罵られたからとて大斧で伊三郎を惨殺した

■女學生の墮落　千葉縣木更津町和田條子(一七)は東京神田一ツ橋の共立女子職業學校の二年生だが赤坂區青山高樹町の洗濯屋の雇人佐藤源五郎(二四)と墮落し日光で情死すると認めた手紙を親元へ送つた

■植物の節研究　海軍少將大井上久麿氏長男康氏(二六)は一昨年來東京麻布笄町に理農學研究所を設け『植物の節』に就いて研究中であるが這回佛文で認めた論文を發表するさうな

神社とお寺と教會

○京城日本基督教會(長谷川町)　廿三日午前九時日曜學校午前十時禮拜說教『勝利の生活』井口牧師午後八時傳道說教『人の力』全牧師

○救世軍の集會　二十二日(土曜)夜八時本町三丁目新道路にて『活ける水』紺小路長三十三日(日曜)夜八時半永樂町二丁目座内『幸福の鑰』石丸大尉夫人

○メソヂスト教會日曜集會(旭町二丁目)　廿三日午前八時四十五分日曜學校同十時禮拜說教『エスの御姿』瀧浦牧師午後八時傳道說教『成功の三要素』同牧師

○聖公會(南米倉町)　廿三日午前八時三十分日曜學校午前九時三十分聖餐式　聖餐式說教『受洗の約束』一色司祭午後八時晚禱傳道說教

○日本組合京城基督教會(南米倉町)　九月廿三日午前九時特別奬勵說教『イエスの涙』小山牧師午後八時宗教改革者マルチンルーテル紀念講演會『ルツテルの性行』山本牧師『ルツテルの懷ふ』宮川牧師

●青年會の英語聖書講義　南大門通京城青年會にては二十三日午後三時よりバイブルクラス英語聖書講義はルーカス氏一般の來聽を歡迎すと

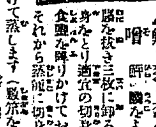
○妙心寺彼岸會　二十四日午前十時より彼岸大施餓鬼を執行し終りて後藤瑞巖老師の法話並に廣島會員の講話ある由

○開教院(本町三丁目)　廿一日より廿七日迄毎日午後二時同七時の兩度彼岸會法要執行村立寺大町源瑞師の說教あり

○瑞龍寺(龍山元町)　廿三日午後二時より故武田範之師七回忌法要執行

○加藤神社秋季大祭(龍山大島町)　廿四日秋季大祭執行一般參拜者に神酒を供し種々の餘興を加ふ

○妙心寺提唱　二十三日午前九時より大禪師の碧巖錄の提唱あり參聽隨意なりと



▲鮃と裂き葱の酢味噌　鮃　鱗をよく拂ひ臓を拔き三枚に卸ろして薄身をとり適宜の切身と致し食鹽を振りかけておきますそれから蒸籠に切身を並べ沸立つたお湯にかけて蒸します(蒸籠を敷いて蒸でてもよろし)蒸せましたら次に葱の長いのを、假沸立つたお湯に入れて茹でます茹だりましたら水に取り爼の上に延ばし葉の部分を切り捨て一本つゝ根の處を持つて金串で細くさきますみに根の處を持つて水に入れ振りますとればりが取れてきれいになります之を固く搾り一寸乃至一寸五分の長さに切り酢に鹽砂糖で味加減を致した中に浸けて置きます酢味噌を作るには赤味噌をよく摺り砂少々を加へ更に摺り酢を少しづゝ入れて和へ物をする位の固さのごろくさに延ばします以上が出來ましたら皿の向側に魚をつけ裂き葱をよきほどにあしらひ酢味噌を前の方に敷いて出します

演藝案内

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店　櫻井町　電話八七三　大正館

○米國キーストン會社傑作　滑稽活劇チャプリンの芝居全二巻
▲廿一日より提供の四大寫眞(入場料普通)
○舊劇穴山小助　全四巻　眞田幸村の家臣穴山小助は忍術の妙を得て忠勤を勵み姫の反謀を破りて九度山に籠居し大坂入城後…(以下判讀困難)
○第四レッドサークル　全廿八巻の内第七八篇四巻提供…
○事實劇『無線の搭婆』…

京城壽町　電話五七八番　壽座
○連鎖喜劇…(以下判讀困難)

初日立錐の餘地なし
中將家の秘密改題
無線の搭婆
近來稀有の大探偵劇
第四レッドサアクル
眞田の影武者　松之助空前の珍傑作　穴山小助
廿三、四日は晝夜二回
大正館

米國ユニヴァーサル會社特約　日本活動寫眞株式會社京城一手代理店
早川演藝部直營　活動寫眞常設館　有樂館
電話(階上)五九七番(階下)二〇五番
△日曜、祭日晝夜二回開館　△特別大興行
△當る廿二日より封切…
△滑稽…『相馬大作』…
○敎育社會劇『毒流』(原名靴)全五巻…
○新派悲劇『女優影』全五巻…
天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手代理店

電話二三六三七／二三六六　黄金館
○九月廿二日より特別大興行
○舊劇日本銀次　一心の巻…
◎泰西六活劇名刀(原名我軍來る)…
△大中將家の秘密改題『疑問の墓』全十三巻…

二百圓で二千圓の利益

■四十圓でも三百十圓儲かる■

■疑ひ深い人は儲からぬ■

顧問　高柳淳之助

私が一昨年四月以來日本全國の新聞紙に六萬餘圓の廣告費を投じて『成功致富の近道は何か、先づ株式相場をなすに限る』といふ廣告を連載し世人をして

★一日も　早く成功致富の道を得せしめたいと努力したことは諸君も御存じの通りです果して株券は次第々々に暴騰して其當時百圓以内であつた東株が今では千餘圓五百圓以上即ち五倍の値段となり其他の諸株も之に準じて暴騰しました、故に其當時から私の言ふ事を信じて株を買つた人は皆何千圓何萬圓の富を得て居ります、併しもう古い事は構はぬ最近の値段を調べて見ても私の云ふ事に僞りのない事が分ります、其證據として昨年十二月中旬と本年八月中旬との値段をかたに比較して御覽に入れませう。

☆半年餘　に株がドレだけ上つた

銘名	十二月十八日相場	八月十三日相場	(比較)
日本郵船株	三〇五圓	四二七圓	一二二圓高
同新株	一七七圓	三八四圓	二〇七圓高
鐘淵紡績株	二一五圓	三二二圓	一〇七圓高
東洋紡績株	一七五圓	二七二圓	九七圓高
日本セメン	四二圓	七三圓	三一圓高
日本[illegible]	一二八圓	二九四圓	一六六圓高

これは僅かに東京の主要株六種だけを例に出した迄ですが此の外大阪京都名古屋の諸會社の株も皆此の

☆比例で　上つてゐます昨年十二月に一千七百七十圓出して郵船新株を十株買つて置いて本年八月之を賣ると二千七十餘圓の利益となつたのです、一千七百七十圓の資本がなかつたのですか、賣つた人は二千七十圓の利益を得ないといふ事ではありませんか、併し斯の如く株を買つて置いて儲けるには一千七百七十圓の資金が必要で金のない人には出來ないのですけれども一千七百七十圓の金を此に株を二百圓内外の金を手付金として出して置けば郵船新株十株を買占めて置くことが出來たのですそして

☆今賣れ　ば二千七十圓の利益を得られるのです、斯く手付金だけで株を買占めて置いて高くなつた時に賣つて儲ける事を株式相場といふのです。また茲に僅々四十圓内外の金があれば昨年十二月に日本セメント株を十株丈買占めて置けるのです、それを本年八月賣れば十株で三百十圓の利益になります、四十圓の資金で半年餘に三百十圓の利益があるさは高利貸などよりも株式相場の方が遙に割がよいこさは誰にでも解るでせう。株は斯く半年餘の間に大暴騰をしたのですから

★本社の　會員が多大の利益を占めて居るのは當然ではありませんか、こんなに株が上つて儲からぬと云ふ譯がないではありませんか、事實會員から來る利益の報狀は引きも切らぬ盛況であります。然るに未だ株式は危險だなどと考へて居る疑ひ深い人もある樣ですがそんなに疑つてゐては金は儲かりません。我國は神武天皇以來未だ嘗てない十億餘萬圓といふ大金が戰爭のお蔭で入つてゐます、否今後益々一ヶ月に何千萬圓宛の金が定つた樣に入つて來るのですから、目先は兎角に

★大暴上　株の上るのは未だく止みません　私は諸君が一日も早く株式相場を研究して多大の富を作られん事を切望します。株とはドンなものか、ドウして買ふものか、何うすれば儲かるものかさいふ事は本社發行の株式相場秘訣錄を讀めば誰にもよく分ります、入會希望者は先づハガキにて東京神田一橋通町八番地株式會社富強世界社へ『株式研究會規則書送れ』と申込まるれば内容のよくわかる規則書を直ぐにお送り致すことにして御座います

兼役一週間以内に剛…又は同案致して申込期…豫報者には五十錢普通券を呈す(但)何番何號と明記に限る▲宛名は京城日報相周前著文藝係

報　豫

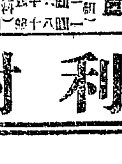
かぜ　つね　最良藥　カゼヤピリン
■面白い程よくきく良藥なり■かぜは藥　必ず本劑を服さ定て常に家庭に備ゑ少しでもかぜの氣味あらば彼是さ手遲せぬ樣直ぐ服用せよ■面白い程効あり■小兒には專用の小兒カギヤピリンあり■アンチピリン、アンチへブリン、アスピリン等類似の他品あり御注意
藥價　五錢●十錢●廿錢●卅錢●一圓
本鋪　名古屋京町二　荒川長太郎

期米　大阪堂島米穀取引所仲買人　曾我商店

捕鳥用　カスミ網
小鳥用網　絹糸製大網幅六尺三尺棚二棚三間半…五間四…拾錢…品…錢
東京市下谷區…町…電話下谷三三五…
製造元　小木曾商店　振替東京二九六六六番

てんかん
ヒキツケ　困難の方切手二錢送れ永年の時々起る病も自宅でヒミツになをす事の出來る本を無代進呈す
名古屋市中區南小川町　救生館

萬年筆　…



朝鮮王李王殿下御買上
一滴一日五厘
…
東京神田…　振替東京…

六分利附第三回東洋拓殖債劵募集

今回東洋拓殖株式會社第三回債券發行ニ付兩行ニ於テ引受募集致候間左記各項御承知ノ上兩行本支店出張所(但在外店ヲ除ク)又ハ取扱店へ御申込被下度候也

一、募集總額　壹千萬圓
一、利率　年六分
一、發行價格　額面百圓ニ付金九拾八圓
一、債券ノ金額　壹百圓五百圓及壹千圓ノ三種トシ無記名式利札附トス
一、償還ノ方法及期限　發行ノ日ヨリ參ケ年間据置キ爾後拾ケ年間毎年五拾萬圓以上百五拾萬圓以下ノ範圍ニ於テ抽籤ヲ以テ償還ス
一、利子支拂方法　毎年六月壹日及十二月一日ノ貳回ニ前六ケ月分ヲ利札引換ニ支拂フ、但シ發行及償還ノ際六ケ月ニ滿タザル場合ハ月割、壹ケ月ニ滿タザル場合ハ日割ヲ以テ計算シ拂込ノ翌日ヨリ償還當日マテ利子ヲ附スルモノトス
一、元利支拂場所　兩行本支店但在外店ヲ除ク
一、申込期間　九月廿五日限　但シ都合ニヨリ期限前ニ締切ルコトアル可シ
一、申込證據金　額面百圓ニ付金參圓
一、募入方法　申込ノ早キモノヨリ募入シ其順序不明ノモノハ適宜募入ヲ定ム
一、拂込期限　十月二十五日

大正六年九月

引受銀行
株式會社　臺灣銀行
朝鮮銀行

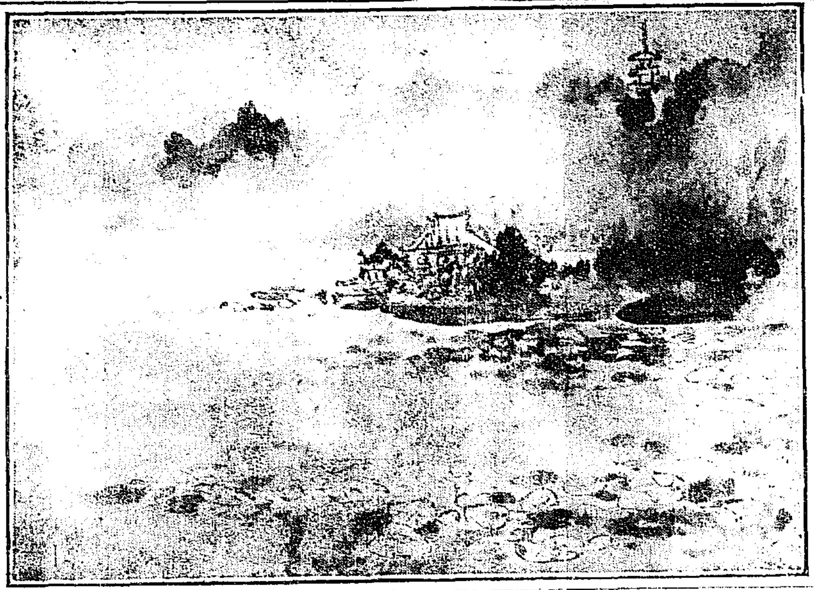
取扱店
東京　株式會社　小池銀行
同　合資會社　山一合資會社
同　合資會社　福島商會
同　合資會社　紅葉屋商會
大阪　株式會社　藤本ビルブローカー銀行
同　株式會社　増田ビルブローカー銀行
同　濱崎健吉商店
京都　曾野作太郎商店
名古屋　村瀬周輔商店
四日市　名坂彌作商店
名古屋　後藤新十郎商店
同　愛知信託株式會社
同　木村又三郎商店

左甚五郎

第三十五席

桃川如燕口演
浪上義三郎速記

甚五郎の頼みを聞いて久川先生が其處へ出て參り 久『イヤお目にかけるのは何でもない、まア此方へお上んなさい 甚『有難うございます、是はつまらん物ですが 久『イヤ何うも有難う』とお茶なぞを出して自身案內をしてくれる 久『さア是です、まア悠然御覽なさい』甚五郎が見た時に感心をしたのは、何うも宜く出來て居る、龍の掛なぞといふものは是が漆喰細工かと思ふほど際立つて途つ



てある、平凡な者には巧くゆくものでは無い、況して漆喰細工ですから鳥渡觸つても取れてしまいはせぬかと云ふ樣な美事な細工、鏝細工としては美事だが、龍の氣込を云つたら猶且叶けない漆喰細工としては宜く出來て居ると云ふだけのこと漆喰細工の方でも幾人も名人がある淺草の奥山で觀せました村越相州伊豆の長八なぞといふ名人もある、甚五郎は久川先生の處で見て貰つたのは氣込が氣に叶らない 甚『イヤ何うも結構なことお美事で』とんだお邪魔をいたしました』と禮を述べて三軒町へ歸つて來たが、甚五郎も二日も休んで要領を得ない、困つたものだと考へて居ると、池の端の辨天樣に唐破風の現龍は鳳眠先生が彫つたといふことを聞いて、甚五郎大きに喜んで

鳳眠先生のなら必ず手本になるに違ひない、是を一ツ拜見しやうと久々池の端の辨天堂へ出懸けて參りました、正面で唐破風の現龍を見ると、流石は鳳眠先生何うも宜く彫つてある、御承知の通り此の鳳眠先生は大きな物を巧くお遣んなさるが、細い物も澤山でございまして何うかすると根附なぞに鳳眠先生の七ツ目なぞといふのが折々見られます、木に彫つたのものが多いが細工が宜いから却

な安くはございません、今甚五郎が見た時に悲しいことに現龍があつても眞叩きになつて年限が經つて居るから腐朽て缺けた處もある、全然取れてしまつた處もある、それが爲に其の氣込も何にも譯が判らない、甚『あゝ殘念だな、やう〳〵に鳳眠先生のを見に來たら是じやア何うも所々無え所があるのでさつぱり判

京城府明治町二ノ三二（元貸菓會社跡）
花柳病
皮膚病
須古醫院
電話二一〇二番

らねえ、こいつは弱つた』と流石の甚五郎も病氣屆を出して三日も休でしまつて何の得る處もないのですから、考へて居てヒョイと正面を見ると御鏡があつて前に幣束が立つてゐるので 甚『あゝうつかりして居たが辨財天、辨財天樣は蛇體といふことを聞いて居るが、恐らくなつたら仕方が無い、神佛の力でも假りなきゃア叶けない』と甚五郎が此の辨財天へ祈願を掛けました、此の辨財天の由來を鳥渡申上げますが、桓武天皇始めて山城國平安城に都をお立になりまして、其の當時傳教大師が皇城の鬼門比叡山の靈地を帝都の鎭護といたしまして延暦寺を建立いたしました、其の後千有餘年皇祚長久を祈り奉る、乃で徳川家江戸表へ御入國以來家康公秀忠公今三代家光公の御代と相成まして、南光坊天海が都の叡山を擬し江戸城の鬼門此處へ一寺を建立致し國家安全武運長榮の祈願

好きなアンパン
きらいなおさけ
木村屋來なけりや夜があけぬ（京城明治町 電二八七〇）

所に爲んといふので秀忠家光の御兩公へお願ひになりまして元和八年始めて其の地所をお撰みに相成りました、只今の上野公園の地、是は昔藤堂和泉守高虎へ下されまして藤堂の下屋敷になつて居りました、此處が宜いといふ、乃で藤堂大學頭高次上野の下屋敷を公儀へ差上げまして始めて天海僧正此の地へ七堂伽藍を造營いたすことになりました、藤堂侯の御領分が伊賀の上野でありまして元藤堂の屋敷がございましたから是を上野と云ふなぞと云ふ說もありますが、是は大きな間違ひで上野といふ地名は極く古くから云ひ傳へて、上野、下谷、入谷乃至は湯島村であるとか金杉村などといふのは昔からありました地名でございます。

九月廿四日九星　舊八月九日己巳　本命一白　北　成　佛滅

▲一白● [illegible] ▲二黑● [illegible] ▲三碧● [illegible] ▲四綠● [illegible] ▲五黃● [illegible] ▲六白● [illegible] ▲七赤● [illegible] ▲八白● [illegible] ▲九紫● [illegible]

□□□誰でも直ぐに□□□
大金持
となれる、此の際に物價一般商い時は地方何村の
一名限りの本社特約店として其の地方で
成功
商品が原價で仕入れられ忽ち大商人となれる [illegible]
東京神田 [illegible]

周易
介石堂
明治町二丁目
岡村介石

目ニ見ヘテ
ズンズンキク
ジュマズ イタマヌ
井上博士ノ
ロート目藥
眼病を、不潔い布や指頭で摩るのは目の爲に惡いから ロート目藥には消毒した布と、下圖の樣な新案の點眼器を添へてある
定價 各藥店にあり 大瓶廿錢 小瓶十錢
本舗…東京…大阪…山田安民藥房

京城黃金町三丁目
電話二四四三番
振替京城三三八番
內科
小兒科
眼科
本田醫院
院長 本田述一

痔核。痔瘻。脫肛痔
裂痔。痔出血。直腸脫
本田醫院附屬
京城肛門療院
[illegible]

七日間のソケタツ鏡をどうらん色白くなるゲンソ液
小瓶二十錢 大瓶四十錢
今東京で大評判の元素液使用すれば顔を潤ヤケおしろいヤケ、アレを防ぎキメをコマカに眞に色白く美人美男子となる全國の藥店小間物化粧品店にあり近所に品切の時は切手代用御送附あれば送品す 送料內地八錢 滿鮮廿錢
東京神田和泉橋際 松本藥店

ライオン齒磨

▼齒の磨き方

(1) 下顎右方咀嚼面の磨き方

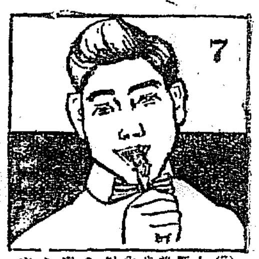
(2) 下顎左方咀嚼面の磨き方

(3) 上顎右方咀嚼面の磨き方

(4) 上顎左方咀嚼面の磨き方

(5) 下顎前齒外側の磨き方

(6) 上顎前齒外側の磨き方


(7) 上顎前齒內側の磨き方

(8) 下顎前齒內側の磨き方

(9) 右頬臼齒部外側の磨き方

(10) 左頬臼齒部外側磨き方

(11) 上顎左方臼齒部內側の磨き方

(12) 下顎左方臼齒部內側の磨き方

齒を磨くには、橫に磨くと同時に、縱にも磨くことが大切です。それは齒齦の端から齒の先まで上下に磨く時には、齒と齒との間に齒刷子の毛が達して、其間に挾まつてゐる食片を取り去り、其處を淸潔にすることが出來るからです。齒と齒との間は最も齲齒に罹り易い所ですから、特に注意することが必要です。それから齒の內側も磨かなければなりませんし、又齒の咀嚼面も磨かなければなりません。即ち齒と齒との間、齒の外側、齒の內側、齒の咀嚼面、及び齒の生際（齒と齒齦との縁間）などを出來るだけ丁寧に磨くがよろしい。

さて齒を完全に磨くには、信用の厚い、世間に定評のあるライオン齒磨と、學理と實驗とに基いて造れる完全齒刷『萬歳』齒刷子とが最も理想的の品でございます。この二品は專門齒科醫の賞讚と推奬とを受けてゐるものですから、その效果の安全確實なことは申す迄もございません。茲に左右圖の通り齒の磨き方をお目にかけました。御研究の上、朝夕此通り御實行になることをお勸め致します。

(826—6)

汽車

[illegible]

京城日報
九月二十三日（刊夕ど合せて八頁）

第三版

東京米穀 二〇四、九〇
堂島米券 東京株式 大阪株式 二〇七、七〇 二四八、〇〇

……五錢と上伸し一錢と……押して引先十一圓六十一錢と二錢高に寄付きたる小口買物多く……五錢と上伸したる折柄兵庫後寄二十四圓八十六錢……東京二十一圓〇二錢大阪二十一圓三十四錢の入電に接したるも一時二十五錢二十一錢と安移りに賣物多くヤリ〳〵五十四錢と下落ひたるか押目は……買物多く五錢と……
……るも引際買物多く更に四錢と下進び辛くも五錢と敗合を告げたり市況は未だ天變期なると二日の休日越しに天候の氣遣ひ……の氣味なりしも大阪の不勢に氣力得て買方の手控へに乘じ賣方の賣に頭重き成行を呈したり不知今後の變動如何あるべき

△昨日越如何
△一田 同店の買千餘石買千餘石
△一 同店の買千餘石
△一 同店の賣千餘石
△一 今後此の二日目なるか大阪……を報
△仁川現物界 延安玄米十八圓七十錢地撰玄米十八圓九十五錢九圓二十錢等にて千三百石以出來たり
殘況は別段……
△黃海小豆十四圓四十錢黑八圓〇五錢等にて出來
△後場當限 …十…圓四十…錢…四十六錢出來高

廿二日の十一月限
前場 寄付 七十七圓六十一錢
後場 止メ 七十七圓五十五錢
高値 七十七圓六十五錢
安値 七十七圓五十四錢
出來高 二萬六千九百石

八萬三千九百石

定價 一部金二錢五厘 一ヶ月金五十錢 前金……
發行兼編輯人 小田島……
印刷人 ……
發行所 京城大和町一丁目 合資會社 京城日報社
電話 編輯部 營業部 ……

軍國主義と民本主義（上）

徳富猪一郎氏談　中島司記

二十二日早朝、蘇峰先生を錦町に訪ひ、一談を受けんことを乞ひし所、今次は支那へ旅行の途に上られ、滞在期も短かく、且つは先生の健康未だ全くは回復せず、少からず疲勞の際であつたにも拘らず、特に時間を割かれて、種々有益なる談話をなし與へられ、洵に仕合せであつた。例に依て記者自身の記憶中より綴りて、世の讀者の一粲に供したいと思ふ。

■軍國主義の隆興

世の中の樂天家は、米國が今回の大戰爭に參加し、無限の富と新たなる勇氣とを以て、聯合軍に與みして來たので、獨逸が愈々降參することも、遠くあるまいと、考へて居る者もあり、又斯く言ふ者も尠くない。如何に獨逸が、獅子奮迅の勇を揮つても、世界中に獨逸の味方となるものは、墺太利、勃牙利、土耳古丈けであつて、其他は若干の中立國を除けば、皆獨逸の敵である。先づ獨逸が世界を敵として、戰うて居ると言うても可い。多勢に無勢と云ふ原則から云へば、遲かれ早かれ、獨逸が終りに參つて仕舞うと云ふ事は、間違ない判斷であらう。然かし、其の終りが、何の位の程度であるか、と云ふ事は、餘程考慮を要する點である。世間では、此の戰爭の結果、獨逸の軍國主義は滅絕して、全く世の中は平和文明の黃金世界と、なるであらうと考へて居る者も尠くない。聯合軍側の聲言する所に依れば、今回の戰爭は、軍國主義對人道主義、專制主義對民本主義の戰爭であると云うて居る。それで、聯合國の勝利と云ふことは、人道主義が軍國主義に勝ち、民本主義が專制主義に勝つ譯であると云ふて居る。果して事實此の通りであるや否や。それが問題であらう。我々の見る所に依れば、如何に聯合軍が最後の勝利を得たとしても、其の勝利は羅馬人が、カルセーヂを滅ぼした如うに、其の國民は蜘蛛の子の如く散亂し、其の都は灰となつて仕舞ふといふ如き、狀態に陷ることは、斷じて無いと謂はなければならぬ。如何に勝負は片が著いても、極めて最負眼に見た時に、先づ四分六分であらう。聯合軍が六分の利を得れば、先づ儲けものと言うても可からう。今日の狀態丈けで觀察すれば、或は五分五分の引分けにならぬとも、限らぬのである。右申す通り、四分六分の勝負とすれば、世界に雄大なる獨逸人種は、依然として其の雄大を失はぬのである。如何に巴里會議の結果、聯合軍側が戰後に於て、經濟上の結束をなし、獨逸に當らんとするも、列國の利害は、必ずしも同一と云ふ譯には行かぬ。貿易の關係は、必ずしも政略の牽引に追隨するものではない。右の次第であれば、軍國主義の滅絕などは、以ての外の事であつて、獨逸は愈々其の立國的根本主義を扶殖して、更に當年の恥を雪ゆると云ふ事になるであらう。別言すれば、軍國主義の滅絕は、愚か、寧ろそれに油を注ぎ、薪を加ふると云ふ事にならぬとも限らぬ。假りに一步を讓りて、聯合軍側の爲めに、叩き付けられたとするも、それは何に依て叩き付けられたのであるか。軍資を仔細に點檢し來らば、是れ亦聯合軍側の軍國主義の勝利と云ふべきであらう。何となれば、キッチナー元帥の三百萬の軍隊は、何を以て出で來りたるか。英國が聯合軍側の事實上の幹部として、活動しつゝあるは、如何なる手段方法に依りて然るか。英國の政治家は、天下に向つては、軍國主義の退治を揚言しつゝ、退いて其の內輪に立入て見れば、何れも獨逸を御手本として、其の眞似をなしつゝあるではないか。卽ち約言すれば、縱し獨逸の軍國主義が、退治せられたりとするも、列國の軍國主義を以て退治したる譯であつて、卽ち多數の軍國主義が、少數の軍國主義に打ち勝つたと云ふ事である。或は獨逸流の軍國主義を退治する爲めに、新たに英國流の軍國主義を扶殖したと云ふ結果になるかも知れぬ。然かし、其の本家本元は、獨逸であつても、英國流の軍國主義と云ふ譯である。如何に個人の自由を主張する英國でも、今日では政府から、夕飯の皿の數まで制限して居るではないか。新聞の紙屑の始末でさへも取締を設けたのではないか。ミル、スペンサーをして、今日に出でしめば、恐らくは隔世の感どころではあるまい。今少し立入つて觀察すれば、英國の如きも、十九世紀の中間に於ては、個人主義の本家であつて、國家は一の株式會社であつて、帝王及び宰相は其の株主であり、重役であるとの思想が、重なる識者の間に盛こつて居た。其の爲めに、獨逸が新興の勢を以て、進み來るに際し、英國は兎角先手を取られ、一步一步立後れの姿となつたのである。然るに開戰の結果は何であるか。既に戰爭を始めた上は、勝たねばならぬ。勝つに付ては、之が爲めに總て犧牲を拂はなければならぬ。背に腹は換へられぬのである。國家の安危存亡に際しては、個人の自由なぞと云ふは、皆●●の話である。乃で徴兵令も布くし、工業動員もするし、一國を擧げて、殆んど一種の兵營と做しつゝあるのである。卽ち其の結果として、聯か聯合軍の並に立て直つたのである。乃で一言すれば、從來國家は、個人の爲めに存在すると云ふ思想であつたのが、今日に於て、國家の爲めには、個人の利益も犧牲とせねばならぬと云ふ事になつたのである。言ひ換れば、英人は五十萬の人命を損し、百億の金を消費し、而して初めて個人主義より國家主義に進步したのである。唯だ此上の議論は、抑も亦國家が終局であるか。國家の力に依て、更に高遠の理想を實行すべきであるか。別言すれば、國家が到着點であるか、或は中間驛であるか。其處は隨分議論の餘地ある所であらう。然かし、孰れにしても、個人が本位でないと云ふ事丈けは、間違なき事である。卽ち個人を犧牲として、國家其物の爲めに、民衆一致して協同一致の働きをなす、更らに一步を進めて、其の國家の力に依りて、國民協同の理想を行ふ。孰れにしても、國家の爲めには、或る犧牲を拂はねばならぬと云ふ事丈けは、是れ明かに今回の戰爭より得たる一の教訓である。聯合軍の得たる收穫は、戰爭の勝利でなくして、此の教訓である。此の教訓は如何に論議するも、一種の軍國主義である。但だ獨逸の軍國主義が、露骨殺風景なるに比すれば、聊か風雅上品に見ゆる丈けの相違があるものであつて、其の相違は、程度の相違であつて、內容の相違ではない。乃で、縱んば、獨逸が叩き付けられたと云ふても、軍國主義が叩き付けられたと云ふ事は、能きぬ。如何なる方角より見るも、此の戰爭の結果が、軍國主義の滅絕は愚か、從來專ら獨逸に限られたるものが、英國にも、米國にも、波及する事になつた譯であつて、世界的大戰爭は、軍國主義傳道戰爭と言ふても可からう。

座右銘　釋宗演

（通俗講演會に於ける講演）

座右銘
一、早起未レ更衣、靜坐一炷香
一、既著衣帶、必禮神佛
一、眠不レ遲、時食不レ至レ飽
一、接レ客如レ獨處、獨處如レ接レ客
一、尋常不レ苟言、言則必行
一、臨機勿レ讓、當レ事再思
一、勿レ妄想過去、遠慮將來
一、負丈夫之氣、抱小兒之心
一、就寢如レ棺、離レ褥如レ脫レ履

（七）

一體吾々人間は、如何に物質的に豐富な生活を送ると雖も、其の死するや一切が水の泡の如くに消去りて何等此の世に殘らぬ樣では、生甲斐ある生涯とは言へない。假令此の世に物質的に存在しなくとも、精神的に生存を續けて行く樣に心掛く可きものであらうと思ひます。歷史上に殘つて居る人物は社會的に生きて居ります。釋迦でも、孔子でも、耶蘇でも、肉體的には死んで了つたが、精神的には未だ生き〳〵して此の世に赫々たる光明を放つて居るのであります。

大丈夫の氣を負ひ小兒の心を懷くべし。此の席には大分御婦人も見えて御座るが男子と女子とは一見區別は明瞭でありますが、涅槃經には『覺性を有する者は女でも男だ』とある。實に痛切な事を申したものでありませんか。若し覺性無きに於ては、堂々たる六尺の男子と雖一般女子と異ならぬ。男子たる以上先づ丈夫の氣を有たなくてはならん。山岡鐵舟居士には、衲が……時代……に色々な世話になりましたが維新當時排佛毀釋の論が喧しかつた際に、鐵舟居士は佛に傾くも、佛法は……と言はれた。天下萬人……是れ卽ち丈夫の氣を負ふものであります。他人の眠がる事は、自分が進んで引受けてやる。此の義烈心、此の義俠心が日本人の日本人たる所で、而して日本人が今日に發展し來つた所以なのであります。義俠心卽ち之が丈夫の心なのである。けれども其れ許りでも不可ない。其れに匹へるに小兒の心を懷かねばならぬ。赤子の心と云ふものは實に麗はしいものです。[illegible]

……色々な妄想を描いて心を攪き亂しては、忽ち眠が妨げられ、遂には神經衰弱になる。眠らんとすれば氣を病むと其れが自己暗示見た樣な具合になり、神經は益々さえて眠られない。[illegible] は學校の試驗に餘り勉强を過して神經衰弱になつたから參禪でもして見たいと言ふて來るが、眠られんなら眠らぬでもしたらどうだ。人間は一週間位寢ないでも死にはしない。何んなら死んでも宜いが……俺は眠つてやるまいとしたらどうだ。眠たい〳〵と焦せるから却て駄目だ。一つ心機を一轉して俺は眠るまいぞ……と云ふ氣で睡魔を追ひやつたら宜からう。

極端な事を申す樣ですが、人に依つては、そんな事も言ふんである。褥を離るゝには履を脫つる如くせよ。之は顯に申さないでも判り切つた事で、褥の中で愚圖々々やつて居つちや不可ん、思切つて跳ね起きる。辛からうが其れは瞬間でありませう。

先づ衲が平生座右の銘として實行に心掛けて居る九箇條の事項に就いてざつと申述べました。だら〳〵長く相成つて濟みませんでしたが、申述べた事柄は砂利や砂の樣なものでありますけれども、どうか諸君は此の中から寸金を得て下されたならば實に結構な事と思ひます。假令三人でも五人でも志を同じうする人が出來たならば此の會の主催者の慶びとする所であり、又衲の深く歡ぶ所であります。衲の話は是れで終へます（完）

誰（75）

布施生譯

利介を怒らせた事を思ふと夫人は氣味が惡かつた。それに二十年の間忘れるともなしに忘れて居た郞太郞の消息を聞いてから、其境遇が無暗にいぢらしく、何とかして救上げてやりたいと思ふ思ひは胸に滿ちたが、さて差當つて手段が無い。いつそ夫に打明けて助けて貰はうか、夫の氣性…… [illegible]

……に聞える雜の音にも怯々し、戶を閉切つて一間に立籠りたなり、時に人の跫音を聞き人影を見るにも身を縮する、そうしても、用心……藏部が來はしまいかと云ふ心配から一切外出は止めてしまつた。しかし其後藏部は一向に見えなかつた。如何したのか又それが氣になり出した所へ手紙が來た。普通の人には鬼でも讀みきれない位ひな惡書で「病氣で往けないから大儀ながら私の宿まで來て下さい」と書いてある。樣子の分らないのに案じるより此樣な消息の分る方が嬉しい。夫人は往く事にきめた。そして先方からの手紙は燒棄てゝ仕舞つた。

翌日は都合が惡かつた。夫人は氣が急きながら一日延ばした。そうして出來るだけ人目に立たない衣服を選んで、帽子は又出來るだけ眉深になるのを冠つた。上から面紗を被せて出懸けた。夫人が保部家に嫁いでから、忍んで家外へ出るのは今日が始である。能く〳〵數丁も離れた遠から辻車に乘つて言はれた所へ驅付けたが道々も人に會ふのが心配で、落いてから出來るだけ人目を避けるやうにしてやつと利介の室へ案内されたが氣が付いてみると何時の間にかびつしより冷汗になつてゐた。

秋季新學期開始
內容（位實物）日本一
△小學卒業者
△成功の基礎
△出世の近道
△模範的講義
△學生の參考
△教育家激賞
見本進呈（きつ則代無會）
模範中學講義錄
東京神田三崎町三ノ一 大日本模範中學會（振替東京二九四七〇 電話本局五二一九）
學監 川岡村合 中學部長 理學博士
△講習の周到
△講師皆一流
△毎號二百頁
△大特典提供
△獎學金贈呈
△靑年大雜誌
入會好機（會費 一月 五十錢 全學期七圓五十錢）
會員募集

東洋拓殖株式會社債券募集

今回東洋拓殖株式會社債券發行ニ付兩行ニ於テ引受募集致候間左記各項御承知ノ上『兩行本店及內地、朝鮮、滿洲、臺灣各支店』ヘ御申込被下度候也

一、募集總額　金壹千萬円也
一、債券ノ種類　百圓、五百圓、壹千圓ノ三種トシ無記名式利札附トス但シ請求ニ依リテハ記名式ト爲スコトヲ得
一、利率　年六分
一、發行價格　額面壹百円ニ付九拾八円
一、償還ノ方法及期限　發行ノ日ヨリ三ケ年間据置キ爾後十ケ年間毎年五十萬圓ヨリ百五十萬圓ノ範圍ニ於テ抽籤ヲ以テ隨時償還ヲ爲スモノトス
一、利子支拂方法　毎年六月一日及十二月一日ノ二回ニ前六ケ月分ヲ利札引換ニ支拂フ但シ發行及償還ノ際六ケ月ニ滿タザル場合ハ月割（一ケ月ニ滿タザル場合ハ日割）ヲ以テ計算シ發行當日ヨリ償還當日マデ利子ヲ附スルモノトス
一、元利支拂場所　兩行本店及內地、朝鮮、滿洲、臺灣各支店
一、申込期間　大正六年九月十七日ヨリ同二十五日迄　但シ都合ニヨリ期限前ニ締切ルコトアルベシ
一、申込證據金　額面壹百圓ニ付參円（募入ノ分ハ拂込金ニ振替フ）
一、募入方法　申込ノ早キモノヨリ募入シ其順序不明ノモノハ適宜募入ヲ定ム
一、拂込期限　大正六年十月二十五日

大正六年九月二十三日

引受銀行
株式會社 朝鮮銀行
臺灣銀行

少女畫報

◎少女の飛行熱……麻生女子大學學監
○トナカイの話……石川博士
○家具の整理……手塚教授
□英文（教授）
□昔の話（教諭）
□物の表情
□石鹸
○手さげ袋
○避暑土産
○雁の聲
○少女俳話
◎虛榮に流れぬやう……島田三輪田高女教授
□四人姉妹（光子）
□撫子姫（斷水）
□隣國戀しや（千代）
□コスモス
○少女（晶子）
○美しい玉（水蔭）
○松ちやんの望（貞子）
○女帶（花外）
（唱歌）▼朗らかな聲 ▼秋風 ▼白菊 ▼郊外
▽郊外の遊び ▽秋のみのり ▽少女の髮形 ▽落葉 ▽田舍の秋
◎寫眞小說 母を慕ひて……編輯部考案 寫眞部撮影
十月號 △定價十六錢 △半年九十六錢 △郵稅一錢五厘 △一年一圓八十六錢
東京京橋區松屋町（振替四千九百番）
發行所 東京社 全國書店賣捌

○大本營司令部改革
北部方面對獨軍攻擊運動開始

露司令官アレキシーフ將軍は大本營に到着し十八日大本營司令部及び北部西南部司令部の大改革を發表せり此の大改革は多少不穩の形勢を以て迎へられたるも各軍隊はケレンスキー並に內閣を信じ且つ國家に對する義務觀念を深くし右改革は極めて平穩に行はれたり北部方面に於ては既に獨軍に對する攻擊運動を開始せり（路透特電）

○英軍大攻擊開始
砲擊に次で步兵の突擊戰に移る

英軍總司令部附路透通信員の報道に曰く極めて大規模なる英軍の攻擊再び開始せられたり目下其の範圍を限定する能はざるも要するに側面よりの攻擊最も盛んなり而して右攻擊の主力はグレンコース森林、インバーネスコスンス、ボスペン及びポリコン、デンゾンネベークの高地に在る獨軍の諸陣地に對して集中せられたり、此の戰闘に於て英軍は戰術上新機軸を出だしたれど此の點に就ては未だ詳細なる報道の自由を有せず又英軍は晝間は重砲隊、夜間は野砲隊榴霰彈を以て敵の頭上に瓦斯彈を見舞ひ短時間に慘烈なる豫備砲擊を行ひ更に猛烈なる步兵の突擊戰に移り次で飛行機は敵の機關砲を沈默せしむる爲め大活動を開始せり（倫敦電報）

○永州獨立と形勢重大

湖南省永州獨立の報道は政府に於ても確實と認め又た衡州も獨立中にて形勢重大なりと認めらる（北京特電）

○臨時參議院召集決定

臨時參議院の召集は陸榮廷氏の賛否に關せず斷行することに決定せるを以て兩三日中に發表せらるべし（北京特電）

○我兵依然琿春を警戒す

其の筋に達したる情報に據れば琿春事件に關し我兵を琿春に派遣したる後支那保衛團は全部逃亡したるが馬賊多數入込みたる爲め我兵は今尙ほ同地を撤退せず領事館附近を警戒しつゝあり（東京特電）

○拓殖調査委員會
初會議＝寺內首相の訓示演說

拓殖調査委員會は二十二日正午より永田町首相官邸に於て初會議を開き寺內首相、後藤委員長、有松副委員長、以下各委員、白仁長官、立花次長以下各幹事出席寺內首相は左の訓示演說をなし午餐を共にし別室に於て懇評の後午後三時散會せり（東京特電）

今回新設せられたる拓殖局は內閣總理大臣の管理に屬し朝鮮、臺灣、樺太及び關東州に關する事務並びに南滿洲鐵道株式會社に關する事務を統理するを以て其の本務とす（中略）各殖民地は風土、氣候、民俗、習慣等相同じからざるものあり之をして一揆に出でしむること能はずと雖も苟くも殖民地に於ける文明の進步を促し內地との經濟關係を密接にし漸く一視同仁の皇澤に浴せしむる根本方針に至りては一なり之を以て內閣總理大臣は其の大綱を掌握して指導監督の任に當り拓殖局長官は其の意を體して處理其の宜しきを制し綱紀に及りて植民地行政官廳の施設を制肘することなく克く各地長官と協議を遂げ實績を擧げざるべからず（中略）政府は拓殖局を新設すると同時に諮問機關として拓殖調査委員會を創設し委員長委員をして植民地に施行すべき法令の要項、拓殖上重要なる施設並びに內地植民地間及び植民地相互間に關聯する重要事項を調査審議せしめ以て拓殖上の施政に貢献せんとす、各位は克く此の意を體し專心努力せられんことを

○開城 ▲參事赴任 當地二三郵人の合議にて商業參事なる者[illegible]として中田市五郎園部剛二郎の兩氏加はり居り去十五日より愈新組合との活動を始めたるが社長は[illegible]

▲分隊長巡視 開城憲兵分隊長は去十七日より坡州郡內の管內巡視中なり▲面長は內[illegible]

○東宮武官長新任

山根一貫男逝去後久しく缺員の儘なりし東宮武官長は二十二日附左の通り新任ありたり（東京特電）

陸軍步兵大佐 小川賢之助
任陸軍少將補東宮武官長

○政務總監著發

山縣政務總監は二十二日下關著同夜出發歸任の筈なり（門司電報）

觀瀾亭雜俎
蘇峰生

○凡そ世の中に、小國、弱國程悲しきものはなし。白耳義の如きは、英國の蹶起したる、唯一の理由と聲言しつゝあるに拘らず。今は全く亡也。其の流寓の賊に對しては、給恤の方法を講ぜざるにあらざるも、詮ずる所、唯だそれ丈の事也。

○塞國に至りては、大戰爭の導火線を爲したるもの、聯合軍側に於ては、殊勳者たる可きもの也。然も其の敵兵の小寝するや、英國の如きは、在援同盟と、何等の約束なきを口實とし、之を傍觀し、殆んど其の蹂躙に一任せり。今日に於て、所謂る亡國の標本は、之を塞國に求む可し。弱國には味方も相手にならず、弱國の民には、人道も兩眼を鎖せり。

○羅馬尼の如き亦た然り、其の參戰する迄は、聯合國側の甘言、軟語、至らざる所なかりしも、一たび起つや、殆んど之を敵に委し去れり。羅馬尼が自ら力を度らず、內に守る所なくして、輕々しく兵を境外に出し、爲めに一敗地に塗れたるは、自業自得とは云へ。之を傍觀し、唯だ吊電や、弔電位で挨拶せられては、彼も亦た味方の頼み甲斐なきを、悔ゆるならむ。

○露國の兵士、勞働者間には、獨逸の軍國主義の危險よりも、英國の資本主義の擁壓を以て、寧ろ嫌惡す可しと云ふ者あり。是れ大なる誤解なる可しと雖も、其の誤解を釋然たらしむるは、容易の業にあらざる也。此の如くして今や露國は、全く當てにならぬ黑馬となり了れり。

○秋山參事官渡青

總督府參事官拓殖調査會幹事秋山雅之介氏は二十二日門司經由商船亞北丸にて靑島に向へり（門司特電）

○臨時船航回決定
大阪商船の計畫

大阪商船會社は出穀季に於ける鮮穀輸送の爲め現在の定期船以外に臨[illegible]山其他各地より阪神に直航せしむべき船繰計畫ありしが愈々日米丸（三千噸）油頭丸（二千噸）日運丸（四千噸）山陽丸（二千噸）永田丸（千八百噸）湖南丸（二千八百噸）慶神丸（七百五十噸）計七隻、一萬六千三百噸を回航せしむることゝし寄港割當は當時の狀況に因り決定すべし（釜山）

○鮮銀券新記錄
四千七百萬圓臺を突破す

下旬に入つて月末決濟資金の準備ボツ〱生じ更に諸官廳銀行會社の俸給仕拂ひあり資金の需要並に移動漸く繁忙となりしを以て朝鮮銀行券の發行は二十二日俄に膨脹して四千七百零一萬圓に達し之れを大正五年の出穀殷盛にして半島財界の旣往に於ける最活況時の發行高四千六百八十四萬圓を超過する事二十七萬圓に及び正に朝鮮銀行券發行高の新記錄を作れり月末迄に尙ほ若干の膨脹を見るべく或は八百萬圓臺に達せずやとも觀測されつゝあり

○紡織株と釜山

工場地撰定次第設立すべき朝鮮紡織株式會社の資本金五百萬圓に對する株式十萬株は略ぼ地方有力者に於て引受濟なるも釜山有力者は特に發起人に交涉の結果二千株を引受くることゝし既に應募者の確定を爲したるが其割當は四百株大池忠助、二百株迫間房太郎、百株香椎源太郎、同五島甚吉、同岡野政次郎、同中村俊松、同武久捨松、同山野秀一、同石原源三郎の諸氏なりと（釜山）

○朝鮮燐寸總會
十月四日と決定

朝鮮燐寸株式會社發起人會は二十一日仁川ホテルに於て開催株式拂込狀況に就いて報告ありたる後種々凝議する處あり創立總會は十月四日仁川商業會議所樓上に於て開催する事に決定し直ちに株主に向け通知狀を發したり（仁川）

○夜盜蟲終熄

江原道旌善郡管內にては八月上旬より一部に夜盜蟲發生したるが關係官廳の督勵に依り耕作者一同驅除豫防に努めたる結果間も無く終熄せり

○古谷氏演說要旨

滯京中の古谷代議士は既報招待會席上に於て答辭を兼ね大要左の如き意味の演說を試みたり

今回不肖渡支の途次、當地に立寄りしに豫期の外なる各位の友情を寄せられ斯く盛宴を催されしは感激の外なし[illegible]

▲上下相一致して遂行の目的を有する場合に於ては隆盛に赴き且つ發達する者あり、近く我が維新以來の史實に徵するも第一には開國進取の國是を以て其端を起し、第二に國會開設、第三には條約改正、而して第四には國位を進め一等國の班に列せしむる事業なりしが日清日露の大戰を經て漸やく之を貫徹したり、爾來我が國民は小成に慣れ又た一定の目的なきが如きも予は其第五は

▲支那問題の解決に在りと信ず今や世界の變局に際し米國は鐵の禁輸を行ひ英國は羊毛の輸出を制限し更に綿類にも及ぼさんとし我が經濟界は少からず不安を抱けり、是れ國として甚だ遺憾の事にして我が帝國は將來如何なる場合に於ても鐵、銅、石炭、羊毛、綿類の供給に就きては必ず其の獨立を期せざるべからず、それには手近き朝鮮支那に原料を仰ぐの要あるは言ふ迄もなく朝鮮は已に自國なりと雖尙ほ十分と言ふべからず勢ひ

▲廣大なる西隣國の物資に依りて其目的を達するの外なし、尙又露國近時の頽勢は之を獨逸に加算して商量すべく我れは我が自國のみの防護を以て足れりとせず更に支那を以て西邊國防の一端と見るの要あり即ち予は此等實狀の視察につき痛切に其必要を感じて此行を企て且つ敢て心事を披瀝して御清聽を煩はせし次第なり

○京畿普通校新設

京畿道管內富川郡にては從來公立普通學校の設置を希望し居りしが土地官民の斡旋に由り同郡文鶴面官校里に今回富川公立普通學校の設置を其筋より認可ありたりと

○鐵道院新驛開業

[illegible]

○軍司令官動靜

西鮮各部隊巡視の爲め出張中の軍司令官松川中將は山本高級參謀、西城副官一行と共に平壤步兵第三十九旅團司令部、衛戍病院、步兵第七十七聯隊、及び義州守備隊を巡視し二十二日午前八時三十五分新義州驛發同日午後七時十五分龍山驛着歸任の筈

○津野大佐出發期

入京中の陸軍省軍務局軍事課長津野一輔大佐は二十三日午前八時三十分南大門驛發列車にて歸東すべし

○三島理事大阪發

東京より大阪に下り滯阪中なりし鮮銀理事三島太郎氏は二十二日午前六時大阪驛發列車にて南行歸鮮の途に上る旨京城關係筋へ入電あり其の著京期は二十三日午後九時なるべしと

○兩視察團來鮮期

長野縣飯田町にて發行せる南信新報社主催の朝鮮、支那視察團は本月二十九日朝釜山着直に京城に赴き三十日夜京[illegible]

▲福井縣教育會主催滿鮮視察團一行廿五名は二十三日福井市出發馬關より[illegible]十月十日朝京城より釜山に著同[illegible]上海に赴き支那、滿洲、朝鮮を經て漢口を經て上海より歸國の豫定なり[illegible]

○鐵貨輸送狀況講演

滿鐵京城管理局營業課長安東又三郎氏は二十三日午後一時より釜山草梁鐵道俱樂部に於て本年度鐵道貨物輸送狀態に關する講演を爲すべく關係者に出席を勸誘せり（釜山）

○趙子爵快氣觀宴

七月以來三角山道洗庵溫陽溫泉等に轉地療養中なりし趙重應子は健康回復歸來したるを以て自宅に於て韓相龍、崔[illegible]、[illegible]等諸氏發起となり二十三日午後六時より明月館に觀宴を張ると

○春川農校修學旅行

春川公立農業學校第二年生徒四十名は李、富山兩教諭に引率され十月一日より八日迄修學旅行を爲す可く其旅程は一日春川を發し二日洪川を經て入京三日總督府工業專門學校其他を見學し四日水原に到り五日仁川を見學し京城を經て[illegible]に到り八日歸校の豫定なり

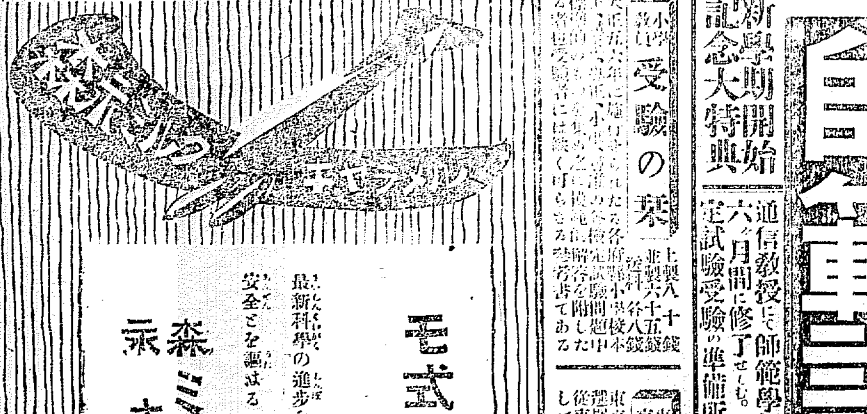
○百聞百種

最近の露國新聞はコルニロフ將軍蹶起當時の事情を詳記して居る▲其の大體を御紹介申すとするが之れが其の材料であるか否かは勿論保證は出來ぬ▲コ將軍を中心とする反革命運動の陰謀したる機は極左黨の首領から密告したからである▲其の密告を受けたケレンスキーは直ちに陸軍省を通じて參謀部に別段の裁判に附したのであつた▲其の總ての計畫はヴォルガ地方に起き▲キエフ、クリミヤ、西比利亞の方面に迄も連絡を有して居る事が知れ▲ミハイル、パヴェル兩大公や其妃や有力なる官吏などに連累して居る事が分明して何れも直に拘禁せられた▲其れのみならず廢帝の近侍や右黨中の有力者等にも關係者が多く莫大な運動費を準備せられて居た▲隨分大規模の計畫であつたが不思議にも軍隊側から之に加擔したと云ふ證跡は發見せられなかつた▲畢竟するにコ將軍の失敗も軍隊側と充分の連絡がなかつたからではあるまいか

○本日 總督府公文附錄

中山管佐氏は鄕里に歸省中のところ去る十八日午後一時十八分大邱驛着列車にて歸任したり[illegible]

○春川 ▲春川人際一變 第二新市區改正工事竣成を遂げ今や面目を一新したる春川邑は近き將來に[illegible]



モ式とモ式
ロ森永ミルクキヤラメル
ロモウリスフアルマン
最新科學の進步を遺憾なく發揮して世界に其威力と安全さを謳はるゝものは飛行界にモ式！嗜好界に唯
森永ミルクキヤラメル！
顧問 藥學博士 丹波敬三
技師長 藥學博士 岡田[illegible]

新學期開始記念大特典
師範講義錄
會長 帝國教育會長前文部次官 澤柳政太郎博士
通信教授にて師範學校の課程を一年六ヶ月間に修了せしむ。小學校教員檢定試驗受驗の準備所は唯本會のみ
見本付會則無代進呈す
小學教員受驗の栞
東京遊學及苦學 價三十錢 送料四錢
東京へ遊學するにはどんな準備が必要か、學校の選擇は如何、學費は何程、苦學生はどんな職業に從事してどんな風に勉強して居るか、是等を調査して出京者の參考とした本書である。
日本師範學會

最新刊 乾坤一擲の大事業に三日を仕遂げた巨人を露西亞に見よ
大庭柯公先生著 露西亞に遊びて
著者が露西亞通の一人たるは世間夙に定評あり、その露國に遊ぶこと廿餘年來實に十數回、歷程縱橫、遊學正に前後十年に亙んたり、本書收むる所は一露國感想記、二露西亞を繞りて三ロレア小品の三篇數十章その敍述する所は露國上下の社會觀察、民性習俗、政治、產業、趣味藝術に亙り地理に出て、歷史に入る蓋し新露西亞に對する稀有の根本的研究なり
菊判四百五十頁 定價一圓 送料十二錢
大阪屋號

新學期開講 初の選擇が最も大切
英語に熟達せむと欲せば速に天下一品の我が校講義錄に來たれ
正則英語學校講義錄（第八回）
校主 齋藤秀三郎先生監修
講師 正則英語學校講師一同各得意の部門分擔執筆
正則英語學校講義錄發行所

●家族連れの盗掘團

■メートルを上げた西鮮地方の黒鉛熱（上）

◆昨年來より印度からの輸入が禁止せられると共に内地の需要が激増を示した

一昨年の初め頃から昨年の冬にかけ交戰列國に於ける軍器の製作が非常に擴張せられたので、精鋭な軍器に欠くてならぬタングステンは、平均一噸の價七八百圓から千圓位であつたのが

一躍六七千圓の高値

に上り、盛んに中立國の米國に輸出された、で其の當時朝鮮も各地で續々タングステン鑛の發見や、其の盗掘品の賣買が旺んで僅な六箇月の間に、採掘し易い露出部は皆取り去られた山もあつた位、而して其等の山を出願して居た連中の被害も多かつた、然るに昨秋タングステンの海外輸出に關する制限令が定められてから、さしものタングステンも俄然六千圓の價格から二千圓位に暴落したため、今年は

其盗掘者も影を潜め

たが昨年頃からタングステンに代つて内地製鋼事業の發展に伴ひ非常の勢ひでメートルを高めたのは西鮮地方の黒鉛熱である、元來黒鉛……鱗状黒鉛……は日本内地では其の優良品の産出が少なくて、僅に飛騨の山奥から少しづゝ採掘せられてゐた位に留まる。乃で日本の需要品は何れも遠く印度方面より專ら輸入を仰いでゐたのである、所が幸ひに朝鮮では平安北道と咸鏡道の各地に到る所黒鉛鑛脈が地質上存在してゐるので、數年前から

内地へ多少づゝ輸出

せられてゐた、然るに此の黒鉛は昨年末より印度からの輸入が禁止せられたのと、内地の需要が激進したとで、唯一の供給を我が朝鮮産の黒鉛に仰がなければ鐵工業者も造船業者も遣りを上げる事が出來ないと云ふ有樣、平時一噸二百數十圓の品が今春六百圓位まで一時に昇騰したのは止むを得ない次第であつた、斯うした有樣で黒鉛の供給不足し、價格は一時に昇騰したので、其の産地の平北京義沿線の新安州や定州地方や北は雜貨屋も宿屋もサテは大工日稼人さへも

三四名位宛の寄せ金

で黒鉛採掘の出願をしたのは實に數ふるに遑ない位である、總ての鑛物は發見してすぐ出願しやがて其許可を受けてから採掘製錬に取り掛ると云ふ順序であるが、タングステンや黒鉛の如な一時に價格の暴騰した鑛物ではいつ亦價格が暴落するやの不安の虞れがあるので、其の許可を待ち得ないで密に盗掘に掛る者もないではない、所が堅いタングステンと異なり、黒鉛は採掘が軟弱で精選も他の鑛物より容易である所から其の

出願の費用も持たぬ

百姓の鮮人達は數家族宛一團を成して爺や息子は鍬のやうなホームと云ふ小形の鍬を携へ、黒鉛鱗片の含有する片麻岩質の土壤を攫へて、小さい家に持ち歸れば、嫗や娘は小川の邊りの水汀に米を磨ぐやうに土壤より黒鉛鱗片を撰洗し所謂手製の黒鉛となし、之れを乾燥して一袋位になれば徳美とか定州とかの市日に運び出し娘の冬着や息子の抱衣を購ふ料にすると云ふ有樣で今や其の收入の多き黒鉛盗掘團は日一日増加すると云ふ有樣だ

●モリソン文庫 藏書到著 全部二萬餘册

今回岩崎家にて三十五萬圓にて譲受けたるモリソン文庫の藏書は二十一日天津より門司入港の郵船高砂丸にて來更に同船にて横濱へ廻送する筈而して此の册數二萬餘册、重量二萬三千百九十六斤にして右は五十七個の特製大箱に納め特に船内中甲板に積み込み貴重品扱ひとして輸送し

●甲山の初霜

咸鏡南道甲山に本月九日降霜ありたる旨同郡廳より報告ありたるが之れ同地に於ける本年の初霜にして昨年に比すれば十九日又平年に比すれば四日遲しと（咸興特電）

●四人共謀して 釘六百圓詐取

佐賀縣東松浦郡唐津町生れの樋口豐太郎（二）は黄海道海州本町樋口豐太郎方の養子なるが放蕩に身を持ち崩して家出し仁川に流れ込み知己たる島根縣那賀郡濱田町生れの藤延友吉（二）佐賀縣佐賀郡新庄村生れの田中（二）の兩名を語らひ八月二十四日白剛洋行本店に到り蘭郎の養父豐太郎の名義にて注文書を僞造し釘十九樽（六百十九圓餘）を騙取し件の釘は京城なる共同組支店に送附する樣依頼し置き館郎友吉の兩名は京城に來り知合なる南大門通四丁目古物商中村は被害者大阪西區薩摩堀東野町生れの古物商中村誠八（）をして其の釘を請取らしめ中村は情を知りながら夫れを南大門通徳本支店に賣り込まんとしたも怪まれて果さず黄金町三丁目吉來伊造に對し一樽二十五圓五十錢の契約にて賣り渡すことゝなりたることを本町警察署の平林刑事が探知し四名共引致して留置取調べの上何れも二十二日京城地方法院檢事局へ送りたり

●呆れ果た雇主

雇ひ女に毒藥を與ふ　熊本縣天草生れの藤川しま（二）は咸北清津浦頂洞飲食店岡安勝右衛門（四〇）方に奉公中支那人某と關係したる末僅十圓許りの衣類を買つて貰ふことゝなり件の反物は内地に註文して代金引替小包として到着したるに支那人は早くも逃亡して姿を晦まして死外んとなり恩義ある清津浦頂洞居住の富永某に迷惑をかけるより申譯けなしとて自殺を決心し其の旨を雇主勝右衛門に相談したるに勝右衛門は然らばとて引承を與へ「之れは主人より買ひたることは口外すべからず」と申渡したり而してしまは間もなく之れを服用せしも餘りの痛さに耐へ兼ね直ちに吐き出したる爲め應急手當を受けし爲め生命に異状なかりしこと清津署の警官に探知され勝右衛門は自殺幇助として十四日清津支廳にて懲役六箇月の求刑ありと

●論山彌勒祭

忠南論山彌勒大佛例祭は二十四日執行の筈にて餘興として種々の催しあり殷賑を呈することならんと

●滿鐵庭球試合中止

來る三十日安東縣滿鐵コートに於て對戰の筈なりし滿鐵本社京城管理局庭球部の秋季庭球試合は滿鐵本社選手の都合により中止する事となれり

●瑞尾大僧正出發

釜山智恩寺に留錫中の芝增上寺法主大僧正瑞尾貫務師は同寺の創立二十年記念式並に五重會を終へ二十日東萊温泉に赴き二十二日迄休養の筈なりしも釜し同日午後智恩寺にて彼岸會を修め同夜八時三十分發關釜連絡船高麗丸にて九州巡錫の途に上れり

●簡易商業新學期

大和町日出小學校内に開設せられたる夜學校簡易商業專修學校は昨年五月以來一般の好評を博しつゝあるが今回新たに支那語科を加へて第三期の入學生を募集中、申込期間は九月卅日迄である、從來の學修者は朝鮮語科には官衙の給仕少年が多い、科目は毎週月水金が算術、商業、珠算、英語、支那語、火木土が國語、商業簿記、朝鮮語になつて居る、猶ほ新設の支那語教師は朝鮮銀行員竹下筵隆氏これに當り目下申込者頗る多數であるといふ

●植物園の演奏

李王職動植物園（昌慶苑）にて二十三、四兩日何れも午後一時から四時まで洋樂の演奏ある由曲目左の如し

[illegible]

●運動界色めく 鮮鐵軍と大邱 庭球團の仕合

秋風都門に訪づれて運動シーズンに入つた京城の運動界も次第に活氣を呈し來らんとしつゝあるが[illegible]

◎奬忠壇射撃會　二十三日午前九時より奬忠壇に於いて射撃大會あり

二十一名來道部進級者二十名に對し會長古海總長代理[illegible]夫々進級證を授與せり

▲秋季對抗試合 [illegible]

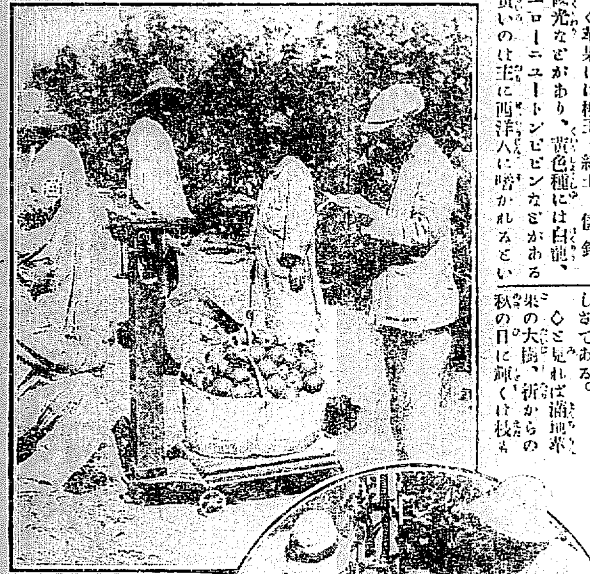
●秋期家族會

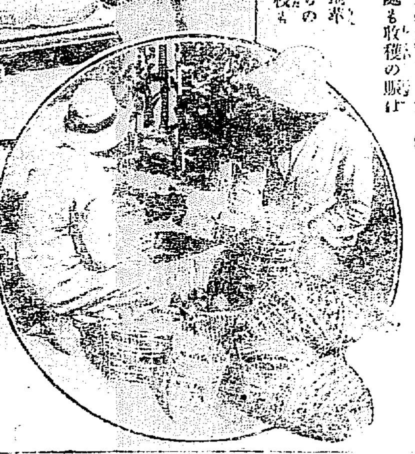
[illegible]南大門クラブは二十三日午後[illegible]家族會を開催する筈[illegible]

◇苹果の實の熟する頃◇

□――秋晴れの鷄島――□
□――昨今が最も見頃――□

◇秋晴れの鷄島、青い大根畑、白い蕎麥畑、紅い唐黍畑、黄い稲田、まるで、綸の袖のやうな秋晴の鷄島！！◇篩貫物には投網をうつ人がある、道づれになつた人は奉恩寺の森に『やまがら』をとりに行くといふ。籠の裡の『やまがら』がピーピーと囀り出す。◇路傍には高粱の上に秋の雲流れて畑のほとりに紅顆累々たる苹果の枝が見ゆる。東拓移民の人達の畑にも、うれしい笑がみなぎつてゐる。◇勸業模範場に這入つて見る。苹果には日本種の『世界一』『明月』などから、西洋種の『ローレンス』『ワイトジエンネ』などが立派にできる。内地では『明月』は結果が惡いといふことだが、朝鮮では非常によく出來る『ローレンス』は樹も強く、病氣も罹ない。◇苹果には柳玉、紅玉、倭錦、誕光などがあり、黄色種には白龍、エローニユートンピンなどがある黄いのは主に西洋人に嗜かれるといふ。試みに畑を歩いて見ると、忠州の鮮人農學校生徒が見學に來て居た、内地の農學校卒業生が實習の爲め働らいて居た。何處も收穫の眼はしさである。◇と見れば滿地苹果の大樹、新からの秋の日に輝くは枝たは、の倭錦の紅い實で一株に八九百顆のものもあり、千顆ものもある、尤も後者は試みに自然のまゝ育てあげたものだといふ。◇模範場の支場で既往數年間の實地試驗によると植ゑ付て五年振に收入が擧り八年度に純益金が出るといふ葡萄にはまた『ブラツクハンブルグ』がよく出來てゐる。内地では温室以外には育たぬといふことだが……





▲大邱遠征を終る

[illegible]で鐵道として京城、鍋島、武官[illegible]一行は二十三日二十四の兩日[illegible]
（永田）中川久（）[illegible]
（松江）園田（）[illegible]

今春開設以來[illegible]實業團合に於ても復讐戰を申込んだ來る三十日か或は來月の第一日曜に京城軍の應戰によつて試合が開催される事になるだらう、京城軍では例によつて鮮銀、京城電氣その他のチームから選手を擧げ中堅となるべく鮮銀の[illegible]君を始め庄司、米田、河合、島、各木、野、立見、戸ケ崎、坪井の諸君は必ずその中堅たり選手たる事となるであらう、鐵道軍よく復讐し得るか、京城軍再びこれを一蹴し去るか興味ある事であらうと思ふ。

◎列車ボーイ給仕募集

滿鐵京城管理局にて此程來列車給仕募集中なるが條件は十六歳以上高等小學卒業生か相當の學歴あり容貌秀麗なる者に限り希望者は履歴書携帶南大門驛に出頭す可しと

入札廣告 石炭百拾五噸 [illegible] 勸業模範場

六拾六回 新債券 福運あらば 四千圓當籤 大阪市西區土佐堀 和田合名會社

玩具 二式卸商 伊東商店 京城南大門通

京日案內

新式寫眞館

京城 三越吳服店

看護婦募集 東京國債支部

姉名在社

看護婦入用 若林醫院

鑛物各種分析 鑛物分析所

鴨綠江材值上廣告
總督府營林廠に於て本月十三日より木材松類は樹種品位により約二分乃至二割五分値上げ相成り候に付き此段廣告候也
大正六年九月
京龍材木商組合

一厘を百圓にした實驗談 [illegible]

東京實生倶樂部員募集に就て
從來東京實生倶樂部は[illegible]會費一時金二十圓以上出金の者は賛助會員の名儀の下に倶樂部のあらん限りは無費を以て會員たる事を得べし但し同會員は東京及他縣に於ても其效力を失はず
普通會費は一ケ年金參圓のこと
東京上野車坂町 紀室藤吉

古物商帳簿 瀬川中央堂 京城明治町

ワンゲル 靴
品質體裁共に優美堅牢且つ廉價にして實用的比類なき優秀品なるを以て益々好評を博しつゝあり
古賀靴製造所

内科 小兒科 外科 婦人科 入院隨意
院長 竹葉善
京城本町五丁目 大和病院

櫻御殿

大阪　霞の家主人

第廿四回　舊恩（七）

「樣へ言上、大御所お召しでござります」と初瀬は美知姫の前に手をついた

樣とは奥方を尊稱して呼ぶ名である、更に深い敬意を表する時は「樣々」と續けて云ふ、男に對して「殿樣」と重ねて云ふと同じ意味である

當時は男の主人へ向つても「御前樣」と敬ひ云ふ者があるが、以前「御前樣」と樣々付けるは、奥方に對する時の敬語で、殿は單に「御前」と呼んだものである、主に對しては「殿」奥方に對しては「樣」之れが大名旗本の奥殿に於ける普通敬語の代名詞であつた

美知姫は二三の中﨟を供につれ、お客僧釋に案内されて、正則の前へ出た、大御所の養女であり、その一族の女である擬式が、いつも尊顧に見えて居た

正則の側には野の花を見るやうな菩薩が悄然坐つて居た

「これぢや、この子をお頼み申さうと思ふて呼んだ、これはわしの昔馴染、昔日寺の媼の孫ぢや」

「可愛らしい乙女御でござりますわ」

「名を菩薩といふ氣、ちやが御利益とてはあるまい、媼から貰ふて伴れ歸つた、お手許近う召し使うてたもるまいか」

「お父樣お頼み、我子同樣、可愛がつて養育致しまする」

「早速お引き受け下され、わしも滿分に存じ申す、お前き及びでもあらう、明日は出陣、岐阜から上方へ攻め上る、すれば歸りの程も知られぬ、わしの無い後は、親とも思召し、心切を籠み申すぞ、媼に聞くと、幼いとき母に死なれて、不幸に育つたさうぢや」

いざ戰場に向つては、百萬の大敵をも睨み殺すべき鋭い目に、小供を懐く優しみを持つて云つた

「御安堵なされませ、この爺はわたくしの傍で豹食みます」

「兄の彥九は備後守の近習にした、將來は物の用にも立つべく思ふ、この菩薩も成人の後、樣の片腕ともならば、媼も滿足、わしも歡喜、頼み入るぞ」

「心得てござります」と美知姫は快く「菩薩よ、これへ參らうぞ」

菩薩はきよと〳〵目に沈着きなく四邊を見ながら、美知姫の膝許近くへ行つた、美知姫は引き寄せて頭を撫で

「和御寮は幾歳ぢや」

「十三歳でござります」

「これからは此のお城の子になるのぢや、優和しうしやらうぞ」

菩薩は領きながら奥方を見上げた、菩薩によく似た園浦其廷の眼が多少の濕を帶んでひらめく

「初瀬に頼むくる、着物も帶も取りかへて、髮も上げてたもらうぞ」

「畏つてござります」と初瀬は快く起つ「さあ〳〵、來せ、御殿風の好い衣裝と著改へさせて參らせう」

菩薩はまた初瀬の手に抱へられた

出陣の用意漸く成つて、太鼓の音どろ〳〵響く

「早や時刻ぢや、さらば賴うだ」

正則は立ち上る、美知姫は絲綢を手永して優かに座を立つた

出陣はその夜酉の下刻と極まる、清洲の城の天守閣に北斗の光りが鋭く耀く

本町一丁目三越向　電話一〇四七番
齒科診療　野田齒科醫院
齒科醫士　野田腫治

日報俳壇

日誌の中より（下）　鴨原

ひとり遊ぶ庭子に秋の陽を戻る
小さき足に小さき下駄の音
小さき蒲團干されある鳳仙花散る
ツマグリの花たれ秋の陽弱し
ツマグリが質をはじく殘暑の頁
子を叱る妻に秋の陽暑し
殘暑の汗拭くコスモスの午後
赤き夕陽のコスモス蝶飛び來し
子供抱へて佇つ妻に犬が尾をふり
背の子おろされし三日月の縁
蓬卅しうゆる、三日月
ポプラが樂を鳴らす庭の三日月

新刊紹介

▲主婦之友（一ノ八）家計經濟號といふ名の如く功したる家計整理の實驗な始め有益多趣味の記事に富み殊に家計に關する記事は主婦の必讀すべき（金料主除多し）（三十錢東京神田駿河臺東京家政研究會）
▲兒童（一ノ六）臨時增刊大懸賞號として我子の生後第一年間發育經過玩具の撰擇等の諸答案極めて多趣味あり（三十二錢東京目黑櫻之助與下兒童教育研究所）
▲基界新報（一〇ノ九）二十錢東京牛込下宮比町六共社
▲インヴリッシュタイムス（二）十二錢東京芝南佐久間町一ノ一英語精習社）
▲婦人週報（三ノ三七）四錢五厘東京牛込市ケ谷田町二ノ一七女社
▲拓殖新報（六九）二十五錢東京々橋北紺屋町拓殖社
▲ジャパンタイムス學生號（七ノ三）十錢東京麴町區內幸町一ノ四ジャパンタイムス社
▲刀劍と歷史（八四）二十錢東京下瀧谷南町高楊刀劍研究會本部
▲柔道（三ノ九）嘉納治五郎氏の主宰に成るものにして講道館の柔道昔と異にし此の雜誌を讀まば柔道の心得たき者も斯道の趣味を了解するを得べし（一部二十錢東京小石川大塚坂下町一四講道會本部）
▲最近入學試驗の類問題集（中學校、女學校、實業學校、師範學校、陸軍幼年學校）一冊二十五錢東京牛込若町三二武田芳進堂
▲岡山縣物産陳列場事業報告（大正五年分）非賣品岡山縣物産陳列所
▲銃獵界（三ノ九）一部十二錢東京本町二ノ二三金丸銃砲店
▲面白俱樂部（十月號）時雨女史の「お七追善」外山の「鷹匠や夜叉物語」打出苫治の「靜」與謝野晶子の「源氏物語」「京都大宗寺」その傑作を添へ、更に長編讀物として興味深きものは此外落語、新講小說、講談、情話を滿載し諸婦ローマンス、婦人實話、學校及び學生、新聞の新聞等何れも趣味横溢せし各地の縣會議事あり（一部十五錢東京市本郷區駒込坂下町四八講談社）
▲日本之關門（九月號）清新と懇係深き下關市より發行する本誌は常に北九州の工業と關西の經濟記事に富み往々と、あるがまた新鮮の記事豐富にして近時益々大陸の事情を網羅せり（定價各號十錢日本式好雜誌なり）
▲業雷（十ノ九）六錢鹿兒島市山下町三九五鹿兒島市報社

無病長壽を希ふ人は〳〵　然して津村兒弟商會の人參エキスを　知らざる人は人參エキスに親しまる方は一生健全也　京城本町五丁目　電話一〇六八四　津村兒弟商會

一千反限りの　縞セル　正金用代金指輪進呈
東京流行特別製縞セルが一反只の二圓五十錢で買へるとは染料や原系の高き今日嘘のやうだが現に過去五十年間吳服類の格安賣で評判を取た東京日本橋區本石町三丁目吳服問屋鬪谷商店が自慢の縞セルを前記の馬鹿値で投賣りしつゝあるが日々羽根が生へて飛ぶ大賣れ捐合も地質も一見高價の舶來セルに負ぬ程の上等品でタツタ二圓五十錢の特別上製二圓と云ふ一風變つた大勉強は買ぬ者は損なりけり又大賣出しの記念として先天的十八金色を有する金色燦たる不思議金指輪を一反の注文毎に一個宛の無代進呈をなす由因に地方の希望者は同店宛ハガキにて男女別年齡を記し申込は精合親切に選び代金引替送料も實費で送るとの事

どんな人が好かれるか（表情法の秘傳）
男でも女でも人から好かれるのが立身出世の捷徑である。本書は著者が永年の苦心で新發見になる表情法の秘訣である。無精無意氣は決して性質でない此秘訣を會得すれば相手から好かれる事疑ひなし。今日迄こんな人心の機微を穿つたものはない。華やかな交際場裡に立つ人樂しい人生を味はうとする人は是非讀まねばならぬ。功を欲する人は目上の引立て成功稀代の多滿珍書である。贈呈無比ポケット形片瀨本多著　振替で金四拾錢郵送十一美本。振替か爲替で金代四十錢郵券代用お申込の節は著者の寫眞を添へ後金代用送りましたる方は〈五十四錢〉ハガキで注文れば代金引替（振替東京三〇七五二番）東京田端驛前　加藤中田書店

銃修繕　玉井銃工場　龍山元町二丁目　電話五三八番

一番よくきく　かぜねつさましにて一ぷく　きゝめある　キナピリン

價 拾錢 廿錢 三拾錢　本舖 大阪 高橋盛大堂藥局

ハイデサン　特製品
十錢十個入　廿錢安用十八個入　五十錢一個　七十五錢一割引　製品振替京城三二番　廿五錢送料其他一個割引　京城黃金町三山田文殊堂七樂房

診療に從事す　全快　致從前の通り　病氣休業の處
ドクトル　女醫　中村齒科醫院　明治町佛蘭西教會坂下（旭町入口）電話一五八三番
分院　黃金町二丁目郵便所隣（電話一八九番）

最新刊
工業常識　後藤善太郎著　一、五〇　美術及藝術學概論　三上昇三著　八〇
現代宗教哲學の主要問題　加藤玄智　一、二〇
心學入の道　横井　四五
現代女性觀　東郷　二〇
大庭柯公著　定價一二〇
露西亞に遊びて
文藝物語長江十年　林朝三　一、六〇
縮刷大石內藏助　福本日南　一、〇〇
威力生活　土生浩入　七〇
幕君（白居）　四五
使用人論　細貝　五〇
衛生必携（受驗提要）　四〇
大阪屋號書店　振替京城二二番　電話一一二二番
田村書店　黃金町二丁目長福町　電話一九一六番　新着品特價御挾

呼吸器散　呼吸器丸　タンセキ改良劑

ヒドイたんせきも

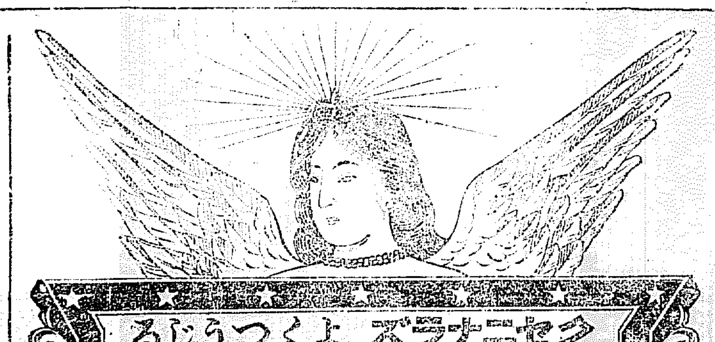
如何に重き呼吸器病にても二週間是非試み上げよ　タンを拭ひ セキを鎮め喘息を和らげ安眠の効を奏する事確實なり
かゝる時に効あり　息苦しく胸痛む時。咳出て夜眠られぬ時。たんに血の交る時。喉痛れ出てきる時。いのんど腫れ痛む時。たんせき切れ難き時。
肺病豫防劑　不思議の效驗を奏す　大阪心齋橋本舖　丹平商會藥房　全國到る處の各藥店にあり　價十錢 廿錢 五十錢

パール椿油
日本內地は勿論海外各地に巨多の愛用者を有し昨今殊に海外の輸出を大に激增し各所より由なす注文……
本品は椿油を主原料とし一種特殊の操作により製したる純植物製を加合せず化學を應用し香氣馥郁として絕對養毛に適したる純植物製……パール椿油
パール煉香油

平尾贊平　大阪　東京　パールレート

新滋養劑　レグモン

肺結核慢性腎臟病糖尿病乳汁分泌不足熱性病並に其恢復期其他一般病中病後恢復期に對して最も有力なる榮養增進と強壯の効を奏する代表的國產滋養劑
本劑に關する醫家の信望は極めて高く、京都醫科大學教授島薗學博士は本劑を有効滋養劑として推獎せられ日本赤十字社病院山下醫學士、恒死、古河、林諸醫學士は多數の衰弱患者に應用して何れも其著果良好なりとの成績を發表せられたり。
【容器】百瓦入　二百瓦入　金壹圓貳拾錢　金貳圓貳拾錢
全國著名藥店に販賣す。
說明書無代進呈
一手販賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛


よくつうじるセンナ　スラナ
健通丸
▼健通丸が重要視せらるゝ譯▲
便祕症の人は胃病を起し腦を犯され頭痛神經痛に罹り或は婦人病を重らす抔其害毒は甚だ恐るべきである
健通丸は此恐るべき便祕症に對し驚くべき効能を有するか故である
各地藥店にあり
本舖　大阪市　藤澤天堂藥房

いよ〳〵風采の優雅な紳士は常により優れたる塗けても目立たぬ
本邦唯一の家庭化粧料　ホーカー液を御賞用になります

洗後顏剃後に必ず一二滴のホーカー液をお用ひ下さい。色を白くキメを細かく、色艶をよくし眞に男子らしき快活高雅なる風采と致しますまた髯剃後にお用ひになると決して剃刀マケが致しません。
ホーカー液　ホーカー白粉　ホーカー美髪液
最寄の店に品切の際には郵券又は三錢切手代用にて直接御注文下さい
定價　小二十錢　中四十錢　大八十錢
送料　内地無料　鮮滿實費
本舖　東京神田鍛冶町　堀越嘉太郎商店　振替東京一五六番

▲保合小鈍し　依然保合の裡に小鈍き成行を示して前引……